

SHARP®

1ビットデジタルシステム

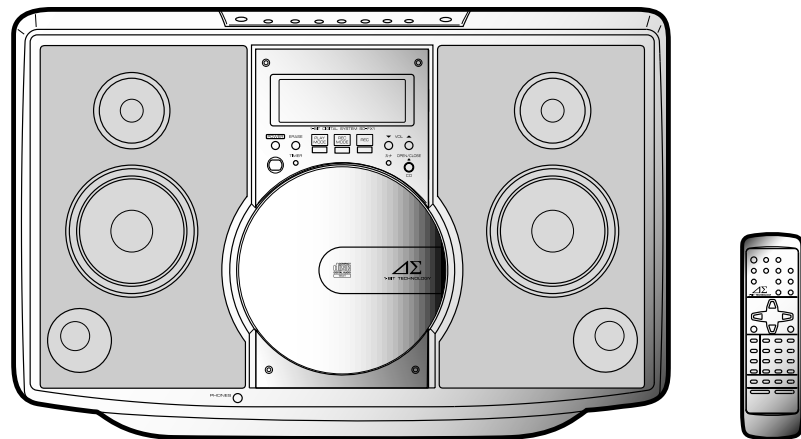
エス ディー エフエックス
形名 **SD-FX1**

取扱説明書



1-BIT TECHNOLOGY

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



地球を大切に
待機時消費電力を
約26%少なくしました
待機時消費電力 0.17W
当社従来機種 MD-F100比

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

Mini
Disc

MDLP

もくじ

1 章 はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
付属品について	9
各部のなまえ	10

2 章 使う前の準備

	ページ
本体の準備をする	14
リモコンの準備をする	18
表示部の照明の色や明るさを変える	19
時計を合わせる	20

3 章 CD・MD・ラジオの聞きかた

	ページ
CD を聞く	22
MD を聞く	26
ラジオ放送を聞く	30
放送局を記憶させて聞く	32
音量や音質を調整する	33

4 章 CDやMDのいろいろな聞きかた

	ページ
聞きたい曲から聞く (ダイレクト選曲).....	34
くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生).....	35
好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム選曲).....	36
再生中に聞きたい位置を探す	38

5 章 MDへの録音

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと	39
CD から MD へ録音する	40
ラジオ放送を MD へ録音する	44

6章 MDへのいろいろな録音

ページ

こんな録音が楽しめます 46


CDの好きな曲だけを録音する

(ハイパートラックエディット) 47

録音済みMDの先頭に録音する

(トップポジションエディット) 48

CDから録音中に曲名をコピーする

(マークつきのCDのみ) 49

倍速録音の制約について 50

7章 MDの編集

ページ

MD編集でこんなことができます 51

録音したMDにタイトルをつける 52

曲を分ける(デバインド) 57

曲をつなぐ(コンバイン) 58

曲を移動する(ムーブ) 59

曲を並べ換える(プログラムムーブ) 59

曲を消す(イレース/プログラムイレース/オールイレース) .. 60

8章 タイマーの使いかた

ページ

タイマーを利用してこんなことができます 62

音楽で目覚めたり、留守中に録音する(タイマー).. 63

音楽を聞きながらおやすみになる(スリープ)..... 66

スリープとタイマーを組み合わせて使う 67

9章 他の機器との使いかた

ページ

他の機器の再生音を聞く 68

他の機器の再生音を録音する 69

ヘッドホンを使う 69

10章 ご参考

ページ

CDについて 70

MDについて 71

MDのシステム上の制約 72

“故障かな？”と思ったら 73

こんな表示が出たときは 76

お手入れについて 78

別売品について 78

仕様 79

音楽著作権について 80

保証とアフターサービス 81



お客様ご相談窓口一覧表 82

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

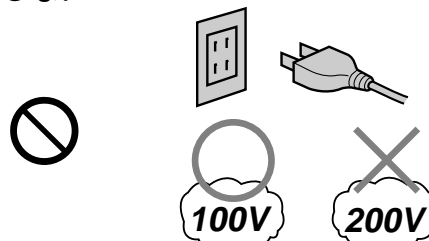
絵表示の意味

 	記号は してはいけないことを表しています。
 	記号は しなければならないことを表しています。
	記号は 気をつける必要があることを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



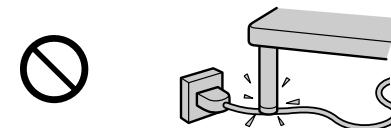
火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない




発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

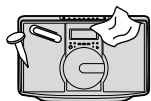
電源コードが傷ついたときは...
販売店に交換をご依頼ください

 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

警告

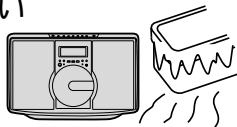
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やスピーカダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



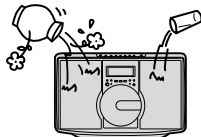
火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

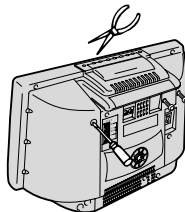
内部に水や異物が入ったときは...
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

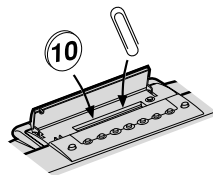
雷について

雷が鳴りだしたら...
安全のため、早めに電源コードをコンセントから抜いてください



火災・感電・故障の原因となります。

この製品はMDの挿入口が上を向いていますので、誤ってコインなどが入らないよう注意してください



持ち運ぶときは

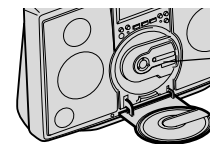
落としたり、衝撃を与えない



万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

CDピックアップについて

CDピックアップの光源を直視しない



CDピックアップ

目を痛める原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは...
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



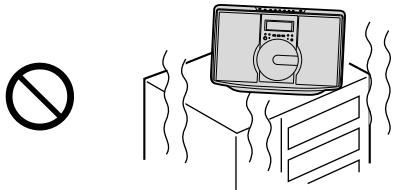
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠ 注意

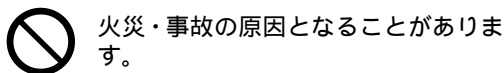
置き場所について

不安定な場所に置かない



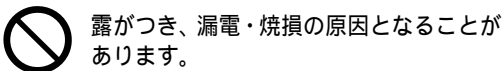
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



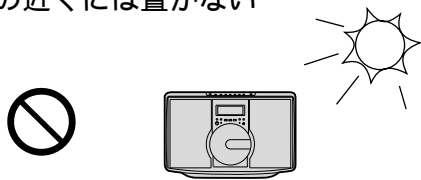
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

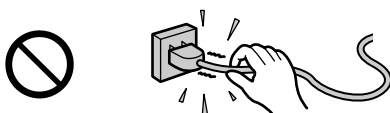
密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

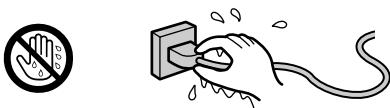
電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



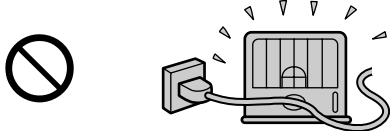
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止してください



火災・感電の原因となることがあります。

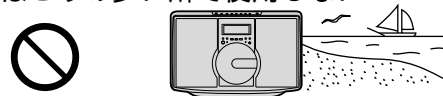
ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



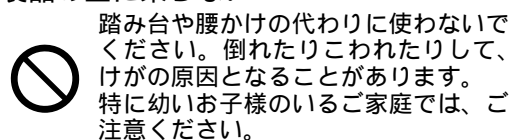
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない



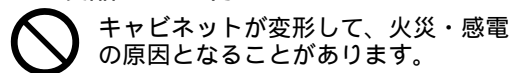
焼損・発火や事故の原因となることがあります。

製品の上に乗らない



踏み台や腰かけの代わりに使わないでください。倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

この製品の上に物を置かない



キャビネットが変形して、火災・感電の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くとときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

⚠ 注意

CDカバーについて

CDカバーが開閉中は、指などをはさまないよう注意してください



特殊なCDについて

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しないでください



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをすることがあります。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

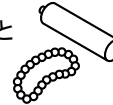
安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）と
いっしょにポケットや
かばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を混ぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。



- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。また高いところでの作業は危険です。取り付ける場合は販売店に相談してください。

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（P.82～83）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。


おもな特長

2.8224MHzのサンプリングにより、高解像度サウンドを実現する高性能1ビットアンプ搭載


アナログ信号をデジタル信号に変換して増幅する、1ビットアンプを内蔵していますので、迫力のあるサウンドと高音質を楽しむことができます。

薄型で持ち運びできるワンボックススタイル & 4モードマルチカラーディスプレイ対応


部屋から部屋へ手軽に移動することができます。


7色の照明で表示部をファッションブルに演出します。
( P.19)

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分(80分ディスク使用時)まで録音することができます。
( P.40)

CD MD 倍速編集 & 充実した編集機能

CDからMDへ、倍速で録音ができます。( P.40 ~ 41)



ハイパートラックエディット、トップポジションエディットによる録音が可能です。( P.47 ~ 48)


デジタル録音レベルコントロールにより、CDの録音レベルを調整することもできます。( P.42)

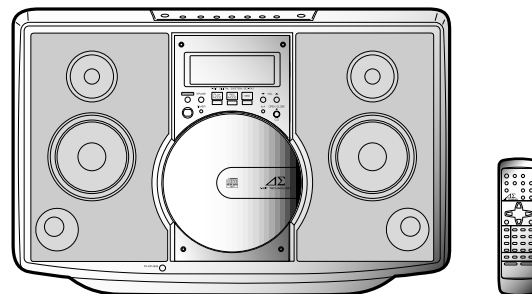
重低音回路内蔵

( P.33)

テキスト
CD TEXT 対応

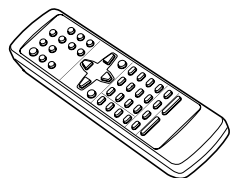
 マークがついているCDは、ディスク名や曲名などを表示することができます。( P.22)

また、CDからMDに録音中、曲名をコピーすることもできます。
( P.49)

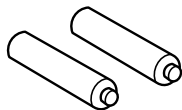


付属品について

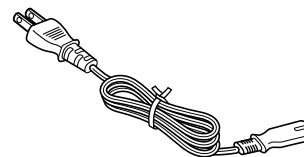
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



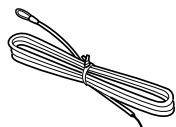
リモコン送信機 × 1



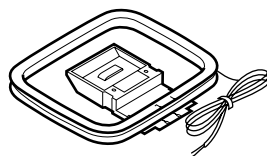
単3乾電池 × 2
(リモコン送信機用)



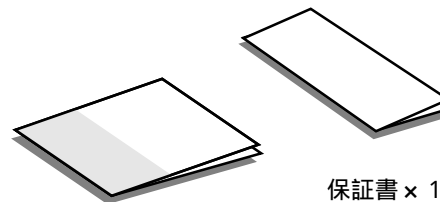
電源コード × 1



FM用アンテナ × 1



AM用ループアンテナ × 1
(シールドワイヤータイプ)



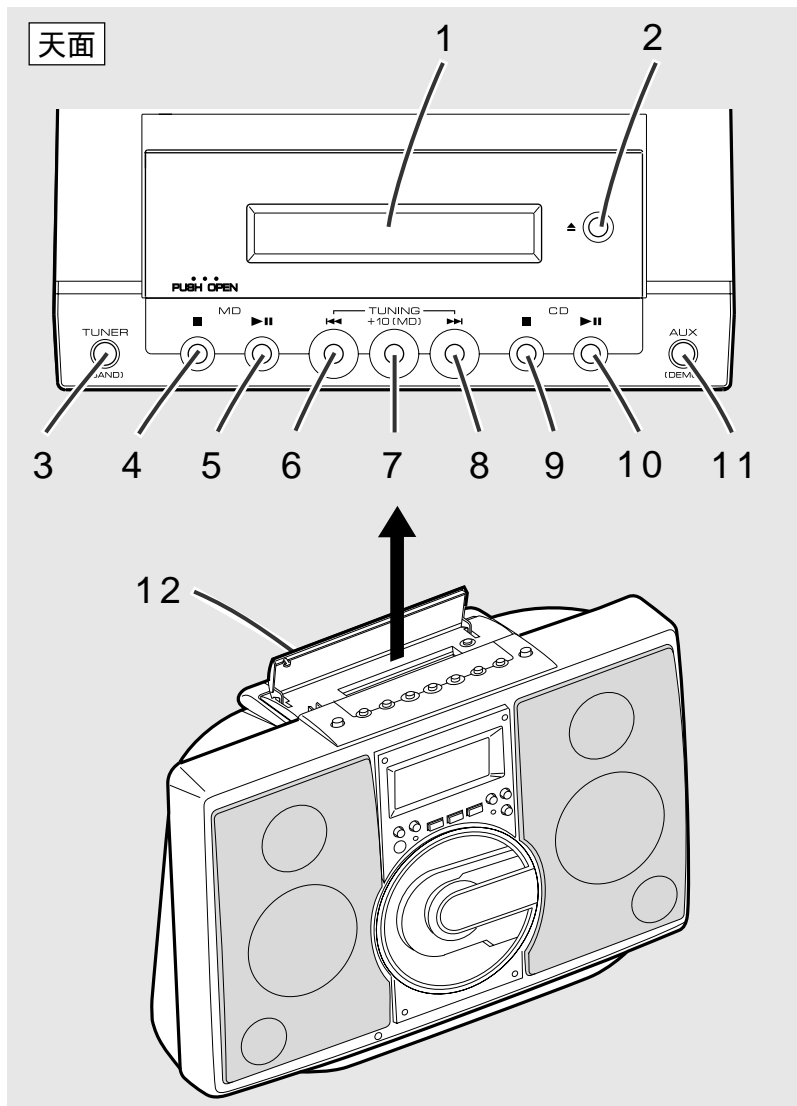
取扱説明書(本書) × 1

保証書 × 1

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

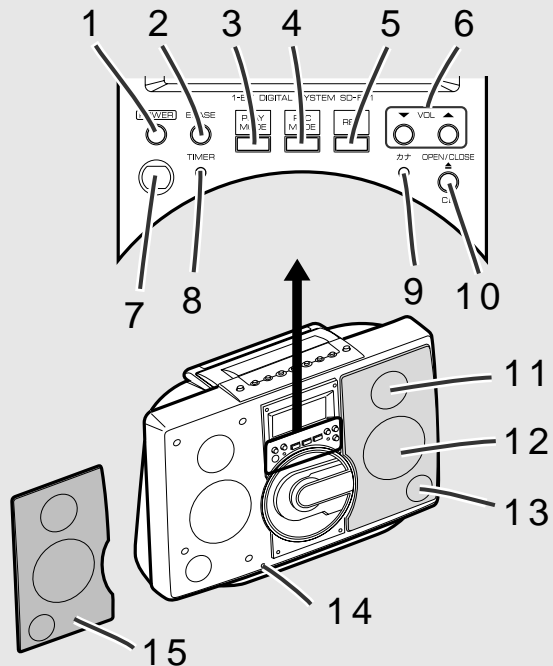
各部のなまえ

参照ページ

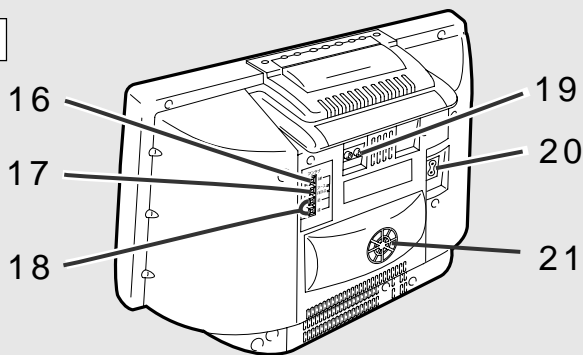


- 1. MD 挿入口 26
- 2. MD 取出しボタン (▲) 28
- 3. チューナー / バンド切換ボタン (TUNER/BAND) 30
- 4. MD 停止ボタン (MD ■) 27
- 5. MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶ ||) 27
- 6. チューニング / 早戻しボタン
(TUNING ◀◀) 23、27、30
- 7. MD+10 曲頭出しボタン (+10) 27
- 8. チューニング / 早送りボタン
(TUNING ▶▶) 23、27、30
- 9. CD 停止ボタン (CD ■) 23
- 10. CD 再生 / 一時停止ボタン (CD ▶ ||) 23
- 11. 補助入力 / デモ表示ボタン (AUX / DEMO) 16、68
- 12. MD カバー 27

前面



背面



参照ページ

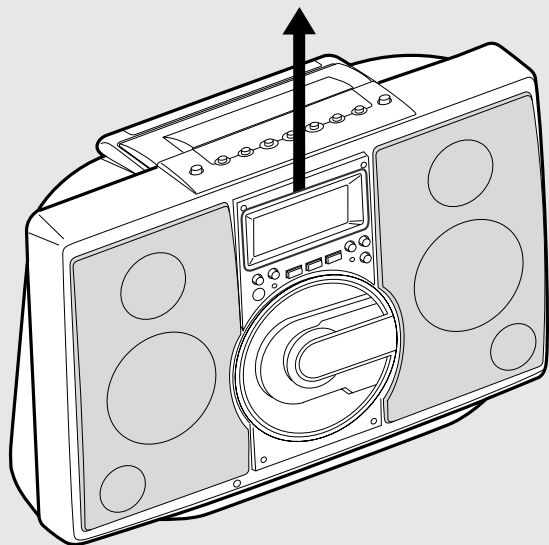
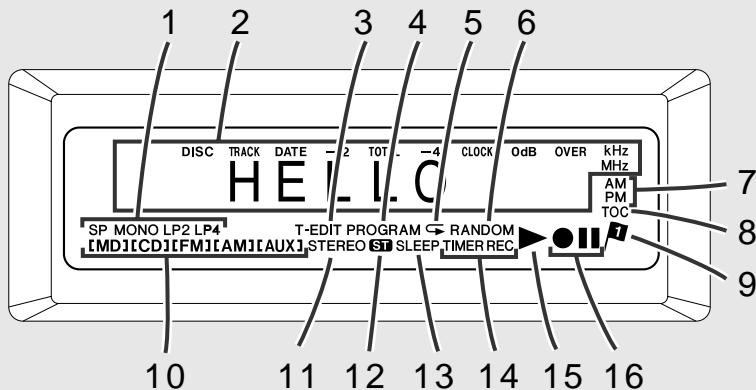
1. 電源ボタン (POWER)	23
2. 消去ボタン (ERASE)	60
3. 再生モード切換ボタン (PLAY MODE)	35
4. 録音モード切換ボタン (REC MODE)	40
5. MD 録音ボタン (REC)	42
6. 音量ボタン (VOL ▼ / ▲)	33
7. リモコンセンサー	18
8. タイマー表示 (TIMER)	64
9. カナ表示	52
10. CD カバー開閉ボタン (OPEN/CLOSE)	23
11. ツイーター	
12. ウーハー	
13. バスレフダクト	
14. ヘッドホン端子 (PHONES)	69
15. スピーカーネット	16

参照ページ

16. AM アンテナ端子	15
17. アース端子	17
18. FM アンテナ端子 (FM75)	15
19. 外部入力端子 (AUX IN)	68
20. AC 電源端子 (AC INPUT)	15
21. 冷却用ファン	

各部のなまえ (続き)

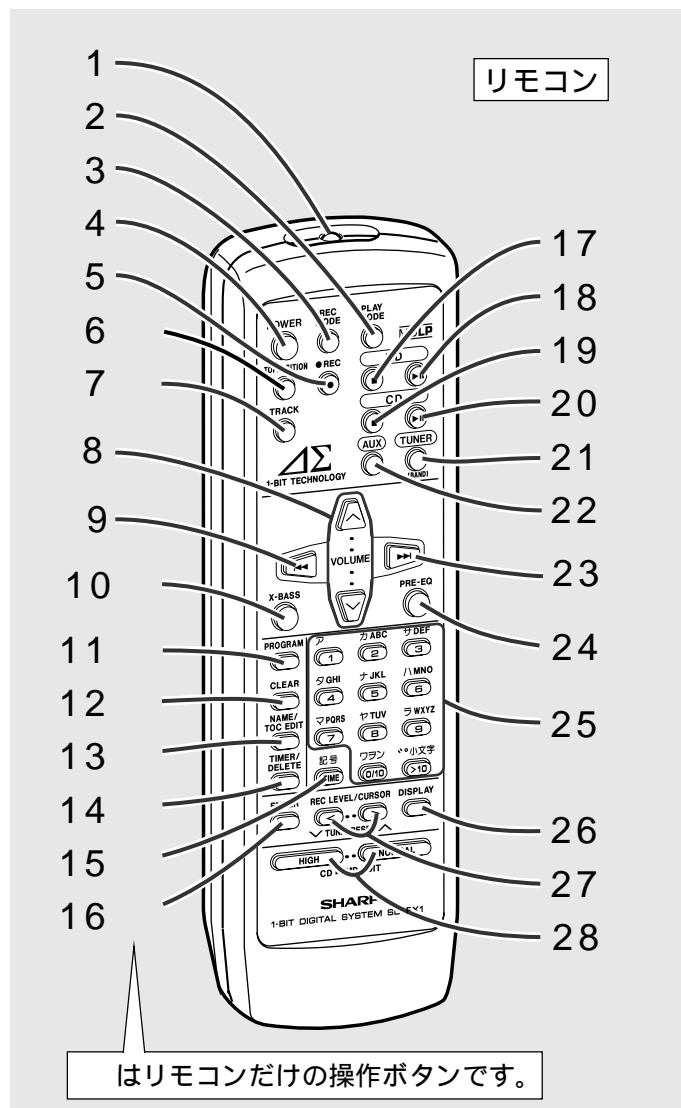
表示部



参照ページ

1. 録音モード表示 (SP、MONO、LP2、LP4)..... 40
2. レベルメーター / 文字情報 / 周波数表示
3. トラックエディット表示 (T-EDIT)..... 47
4. プログラム表示 (PROGRAM)..... 36
5. リピート表示 (⇄)..... 35
6. ランダム表示 (RANDOM)..... 35
7. 午前 / 午後表示 (AM/PM)..... 21
8. トック表示 (TOC)..... 39
9. トップポジション録音表示 (■)..... 48
10. 入力表示 (MD/CD/FM/AM/AUX)
11. FM ステレオモード表示 (STEREO)..... 31
12. FM ステレオ受信表示 (ST)..... 31
13. スリープ表示 (SLEEP)..... 66
14. タイマー再生 / タイマー録音表示 (TIMER/TIMER REC).... 64
15. CD/MD 再生表示 (▶)
16. 録音 / 録音一時停止表示 (● ||)

参照ページ



リモコン

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28

はリモコンだけの操作ボタンです。

1. リモコン送信部	18
2. 再生モード切替ボタン (PLAY MODE)	35
3. 録音モード切替ボタン (REC MODE)	40
4. 電源ボタン (POWER)	18
5. MD 録音ボタン (● REC)	44
6. トップポジションエディットボタン (TOPPOSITION)	48
7. トラックエディットボタン (TRACK)	47
8. 音量ボタン (VOLUME)	33
9. チューニング / CD・MD 早戻しボタン (◀◀)	23、27、30
10. 重低音ボタン (X-BASS)	33
11. プログラムボタン (PROGRAM)	36
12. クリアーボタン (CLEAR)	37
13. ネーム / トック編集ボタン (NAME/TOC EDIT)	52
14. タイマー / 消去ボタン (TIMER/DELETE)	20、55、63
15. 時間表示切替 / 記号ボタン (TIME)	25、52、54
16. エンターボタン (ENTER)	19
17. MD 停止ボタン (MD ■)	27
18. MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶▶)	27
19. CD 停止ボタン (CD ■)	23
20. CD 再生 / 一時停止ボタン (CD ▶▶)	23
21. チューナー / バンド切換ボタン (TUNER/BAND)	30
22. 補助入力ボタン (AUX)	68
23. チューニング / CD・MD 早送りボタン (▶▶)	23、27、30
24. プリセットイコライザーボタン (PRE-EQ)	33
25. 文字入力 / MD / CD / チューナーダイレクトボタン	32、34、36、52
26. 表示切換ボタン (DISPLAY)	25
27. 録音レベル / カーソル / チューナープリセットボタン (REC LEVEL/CURSOL/TUN.PRESET)	32、42、52
28. CD ▶ MD ワンタッチエディットボタン (HIGH/NORMAL)	41

本体の準備をする

- 1 FM アンテナをつなく
(☞ P.15)

放送が最もきれいに
聞こえる位置に
画びょうなどで固定
します。

- 2 AM アンテナをつなく
(☞ P.15)

放送が最もきれいに聞
こえる方向にします。

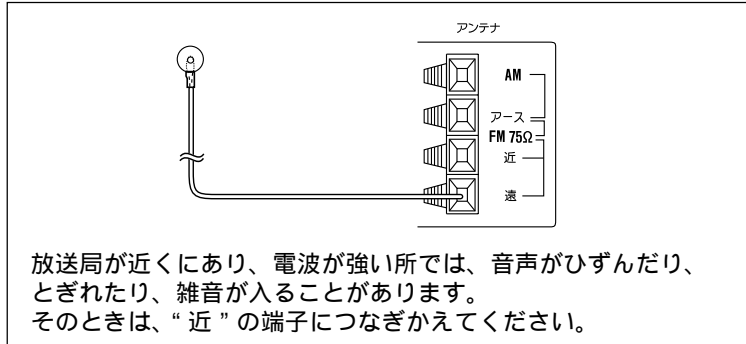
AC 電源端子へ
(AC INPUT)

- 3 電源コードをつなく
(☞ P.15)

家庭用コンセントへ(100V AC、50/60Hz)

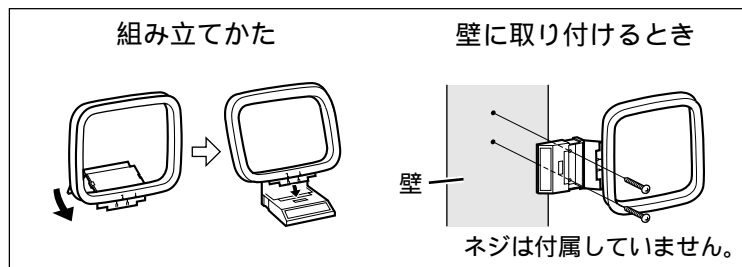
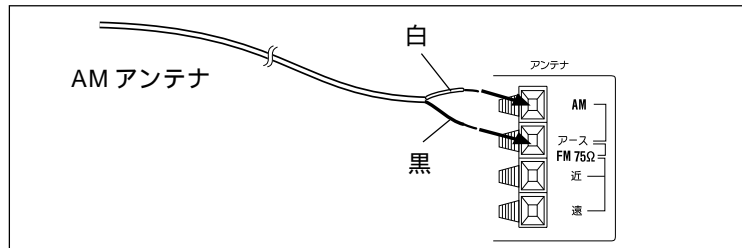
1 FM アンテナをつなぐ

FM アンテナのコードを“遠”の端子につなぐ。
アンテナの先を画びょうなどで固定します。



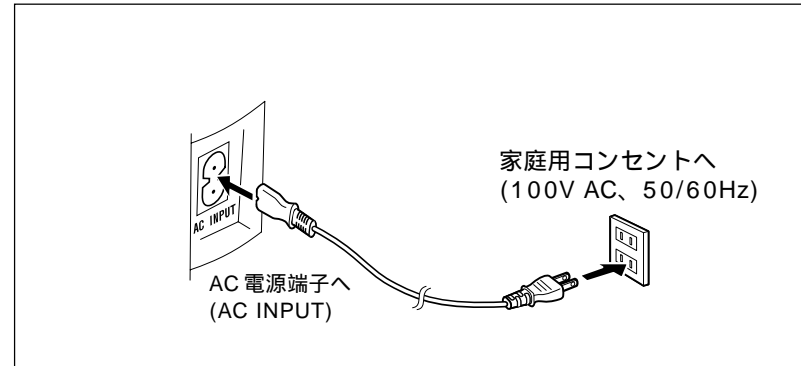
2 AM アンテナをつなぐ

AM アンテナのコードを、AM アンテナ端子へつなぎます。



3 電源コードをつなぐ

電源コードを AC 電源端子へ差し込み、家庭用コンセントに差し込んでください。



ご注意


- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってからプラグを抜いてください。
- FM・AM アンテナは、本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。

節電のために

- 旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。
- 電源コードを抜くと、時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。


本体の準備をする（続き）

デモ表示について

電源が切れているときに、 を押す。
表示部が自動的に変化するデモ表示になります。

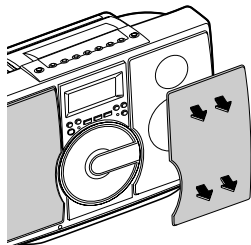
DEMO ON

デモ表示を解除するには...

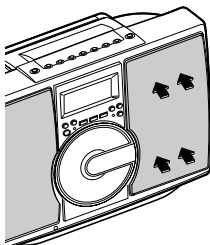
デモ表示中に、 を押す。

スピーカーネットについて

はずしかた

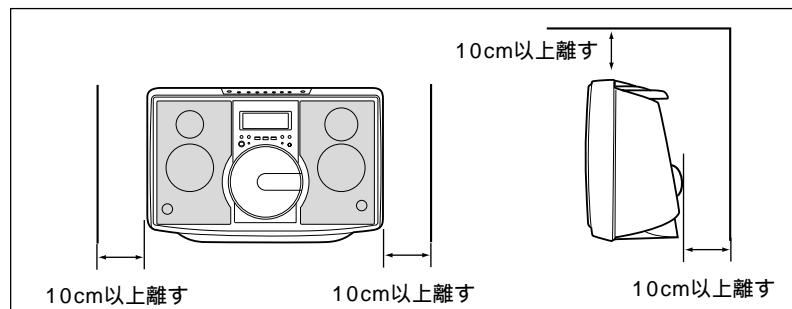


取り付けかた



設置について

この製品の背面、側面は熱くなります。放熱をよくするため、壁から 10cm 以上離して置いてください。

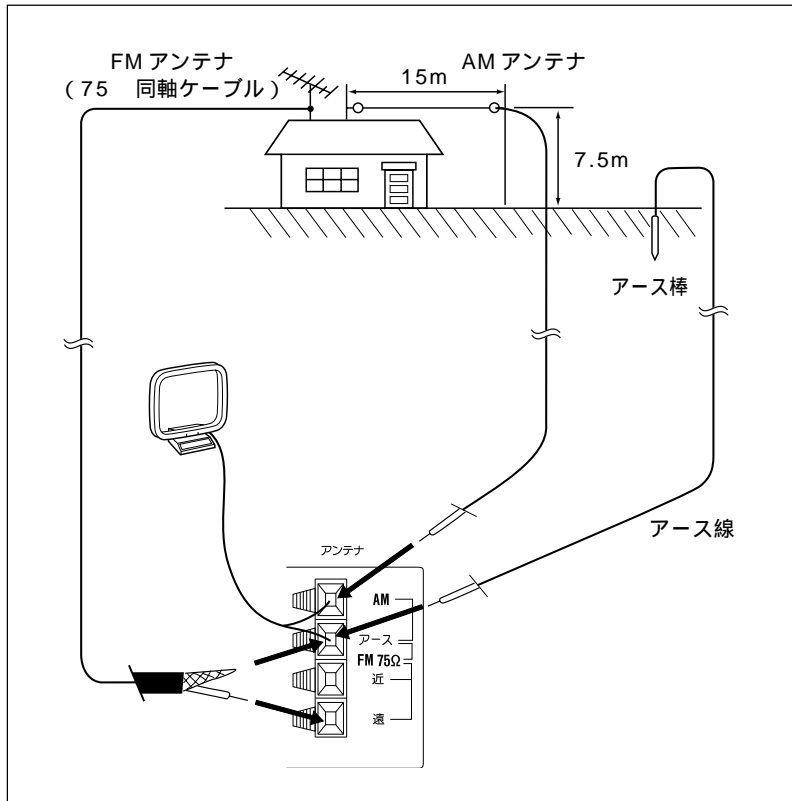


ご注意

- 本体の背面には、放熱効果をよくするために冷却用のファンを内蔵しています。このファンは、電源を入れると自動的に回転するようになっています。ファンの部分を物でふさがないように注意してください。
- この製品は、5 ～ 35℃ の場所でお使いください。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、できるだけ離してください。

屋外アンテナの接続

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、付属のAMアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれらが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

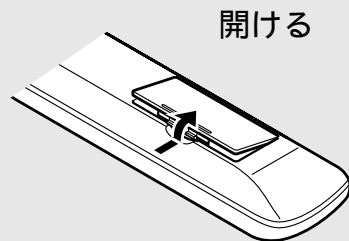
アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

リモコンの準備をする

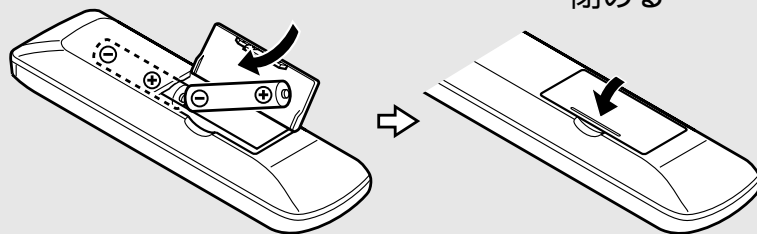
乾電池を入れる

1 フタを開ける。



2 単3乾電池を2本入れる。

○ 側から入れる

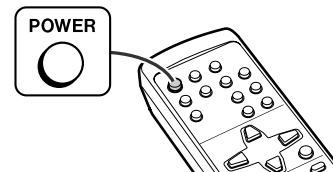


ご注意

- 乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
充電電池では正しく動作しません。

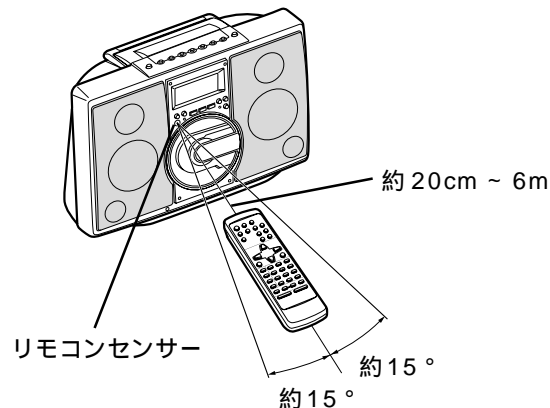
リモコンのテスト

リモコンを本体に向けて...



電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。

リモコンの使える範囲（目安）

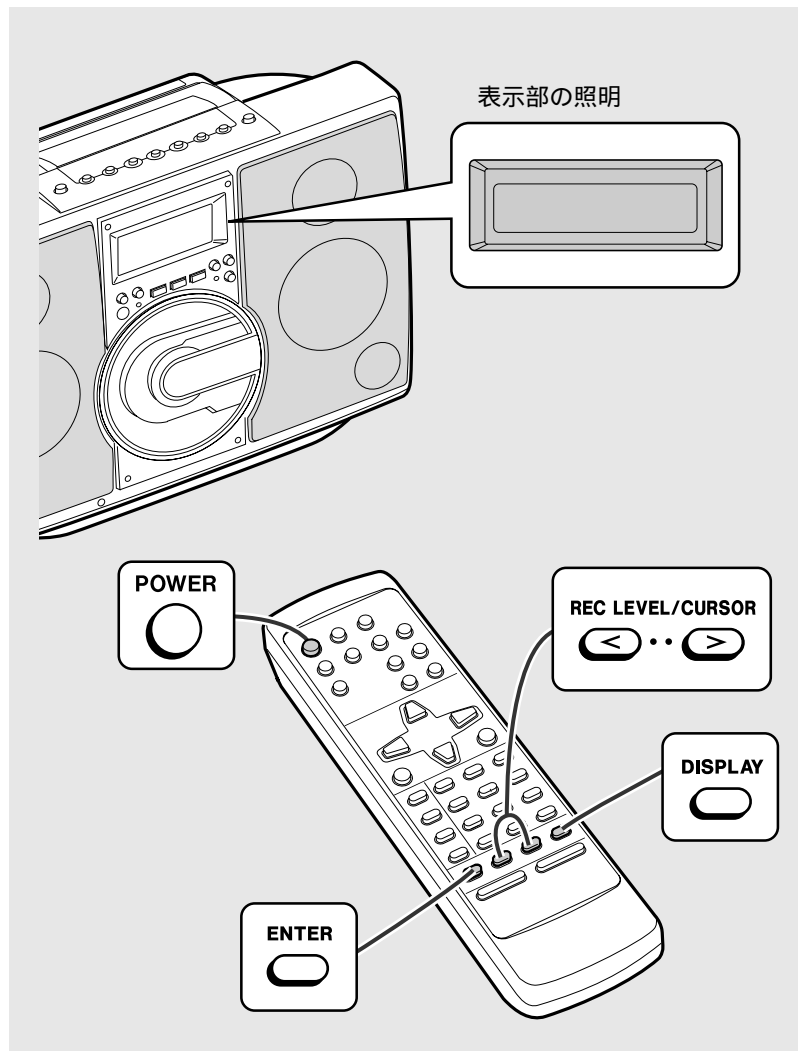


リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

ご注意

- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。
誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。
リモコン操作ができなくなることがあります。

表示部の照明の色や明るさを変える



表示部の照明の色を変えるには

7色の中からお好みの色を選んで、変えることができます。

- 1 **POWER** を押し、電源を入れる。 COLOR
- 2 **DISPLAY** を2秒以上押す。
- 3 **<** または **>** を押して、“^{カラー}COLOR” を選ぶ。
- 4 **ENTER** を押す。
 - INITIAL 本体の動作によって自動的に色が変わります。
 - FIXED お好みの色に固定することができます。
 - WEEKLY 曜日ごとに色が変わります。
 - RANDOM 順不同に色が変わります。
- 5 **ENTER** を押す。
- 6 ^{フィックスド}FIXED または ^{ワイークリー}WEEKLY を選んだときは... **ENTER** **<** または **>** で好きな色を選んだあと、**ENTER** を押す。
COLOR1 から COLOR7 の7色の中からお好みの色を選ぶことができます。

表示部の照明の明るさを変えるには

暗くするとき

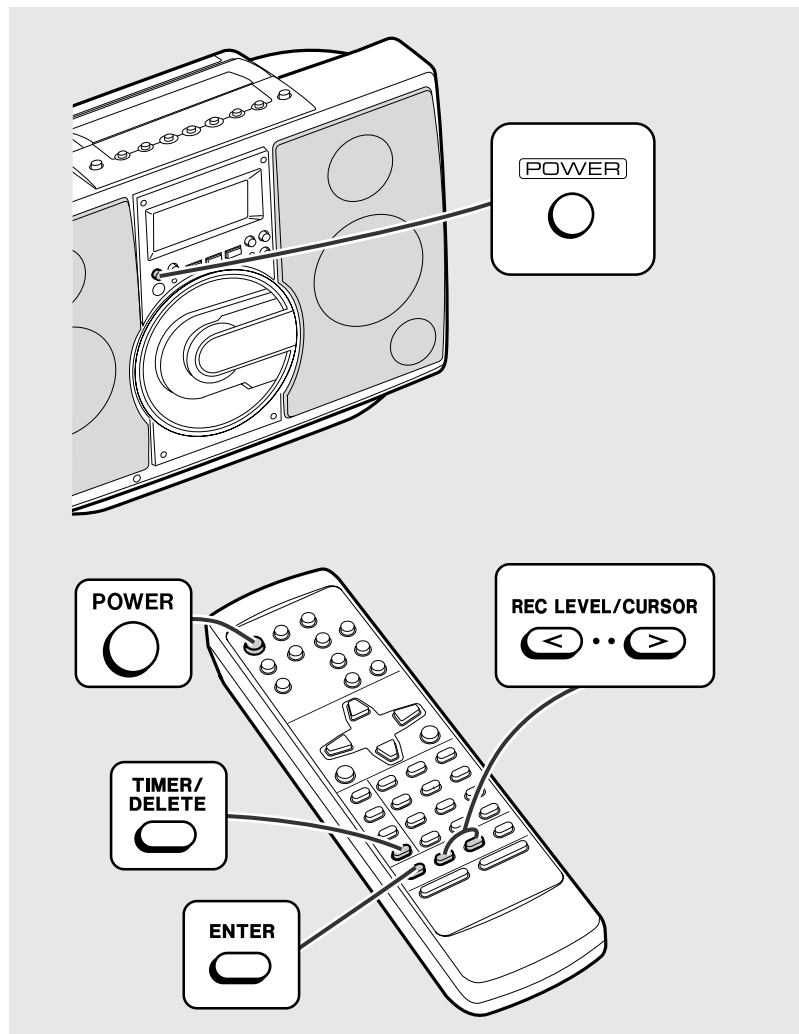
- 1 **POWER** を押し、電源を入れる。 COLOR
- 2 **DISPLAY** を2秒以上押す。
- 3 **<** または **>** を押して、“^{デイマール}DIMMER ^{オン}ON?” を選ぶ。 DIMMER ON?
(MD)
- 4 **ENTER** を押す。(表示部の色の照明は消灯し、文字は暗くなります。)

明るくするとき

- 1 **DISPLAY** を2秒以上押す。 DIMMER OFF?
(MD)
- 2 **ENTER** を押す。

時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時記録ができるようになります。



(例) 2001年2月15日 午前9時30分に合わせるとき

- POWER**

1 ○ を押して、電源を入れる。
- TIMER/DELETE**

2 ○ を押す。

SLEEP 1:00
(MD)
- 3 10秒以内に...

◀ または ▶ を押して、
タイム アジャスト
“TIME ADJUST” を選ぶ。

TIME ADJUST
(MD)
- 4 10秒以内に...

ENTER

○ を押す。

01.01.01
(MD)

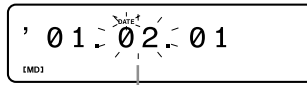
「年」の部分が点滅
- 5 ◀ または ▶ を押して
「年」を合わせ、**ENTER** を押す。

2001年は「01」と合わせてください。

01.01.01
(MD)

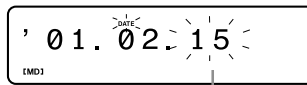
「年」を合わせる

- 6 ◀ または ▶ を押して
「月」を合わせ、ENTER を押す。



「月」を合わせる

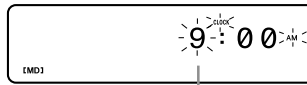
- 7 ◀ または ▶ を押して
「日」を合わせ、ENTER を押す。



「日」を合わせる

- 8 ◀ または ▶ を押して
「時」を合わせ、ENTER を押す。

時刻は 12 時間制で表示されます。
午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。

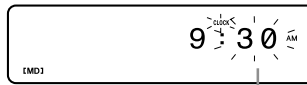


「時」を合わせる

AM 0 : 00 夜の 12 時
PM 0 : 00 昼の 12 時

- 9 ◀ または ▶ を押して
「分」を合わせ、ENTER を押す。

約 1.5 秒たつと、もとの表示に戻ります。



「分」を合わせる

時刻を確認するには

電源 ^{オフ} “ OFF ” のときは...
DISPLAY を押す。

時刻が表示されて、約 5 秒たつと消えます。

電源 ^{オン} “ ON ” のときは...

1 リモコンの ^{TIMER/DELETE} を押す。

2 10秒以内に... ◀ または ▶ を押して、時刻を表示させる。
約 10 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を修正するには

操作 1 からやり直してください。

このとき、操作 2 では ^{スリープ} “ SLEEP ” のかわりに ^{スタンバイ} “ STANDBY ” と表示されます。

また、操作 3 では ^{タイム} “ TIME ADJUST ” のかわりに現在の設定時刻が表示されます。

ご注意

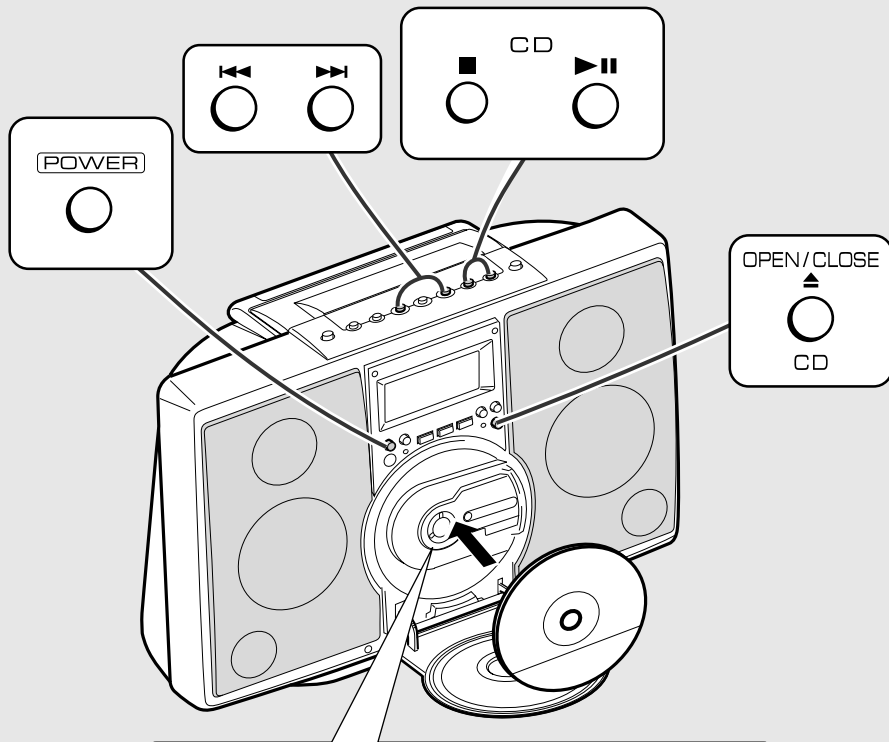
電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計の設定は消えてしまいます。

時計を合わせ直してください。


お知らせ

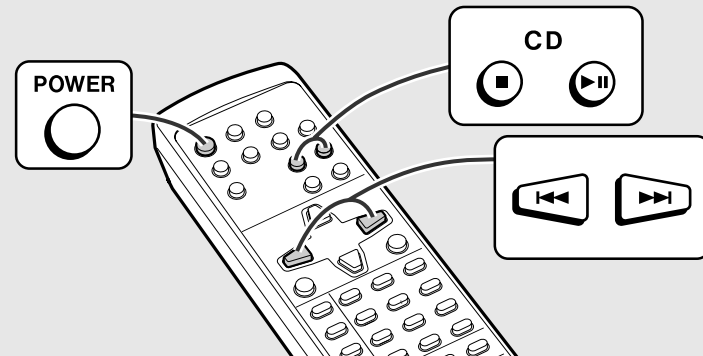
この製品の時計 (年・月・日) は、2001 年 1 月 1 日 ~ 2049 年 12 月 31 日まで対応しています。


CDを聞く




この製品は、 や  マークのついている CD を再生することができます。

 マークがついている CD では、ディスク名や曲名が表示されます。

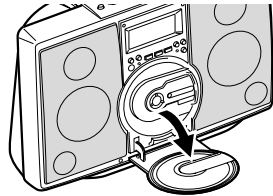


1  を押して、電源を入れる。

2 CD  を押して、入力を「CD」にする。

CD NO DISC
SP (CD)

3  を押す。
CDカバーが開きます。



4 CDを入れ、 を押す。
CDカバーが閉じます。


BEST HIT 12 54:09
SP (CD) DISC TOTAL
SP (CD)


ディスク名

総曲数

総再生時間

(ディスク名が記録されているCDのみ表示されます。)

5 CD  を押して、再生を始める。

- CDカバーが開いているときにCD  を押すと、CDカバーは自動的に閉じます。
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。





停止するには

再生中に... CD  を押す。

一時停止するには

再生中に... CD  を押す。
もう一度押すと、止めた位置から再生します。


曲の頭出しをするには

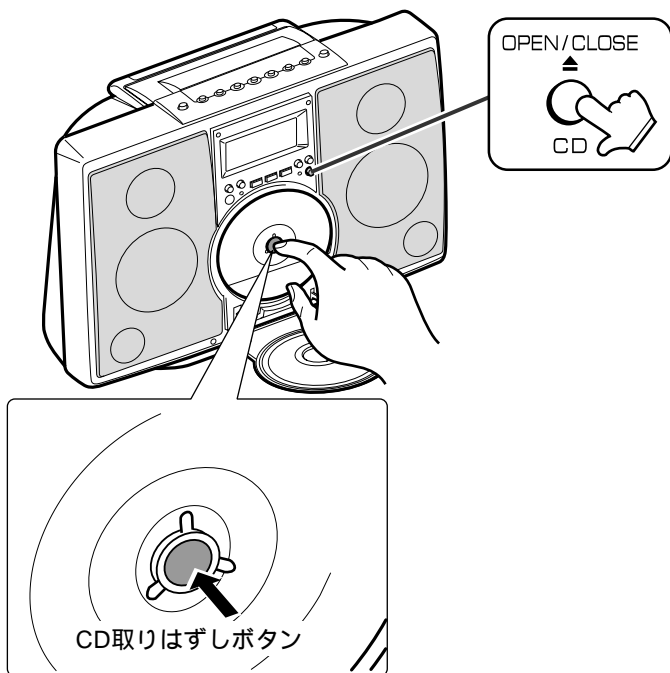
今の曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に...  を1回押す。	再生中に...  を1回押す。
前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に...  を押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に...  を押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。


CD を聞く（続き）

CD を取り出すには

CDを停止させたあと、 を押す。
CD 取りはずしボタンを押して、取り出します。



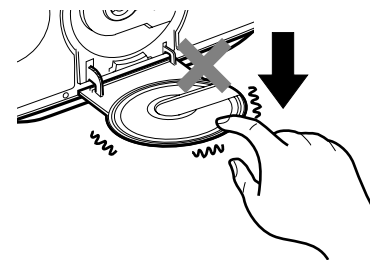
CD を取り出したあとは...

 を押して、CD カバーを閉じておいてください。

CD カバーが開いているときに、電源を切るとCD カバーは閉じます。

ご注意

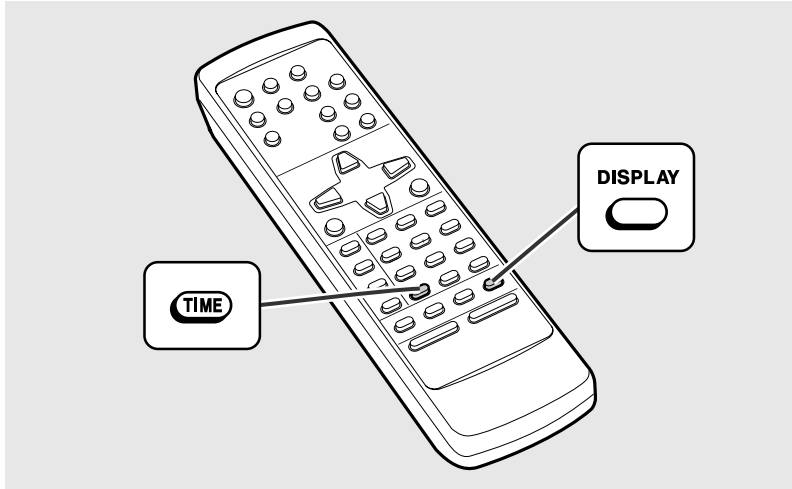
- CD カバーは、手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないよう注意してください。
- CD を入れるときや取り出すときは、CD を傷つけないようご注意ください。
- 特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。
- セロハンテープやラベルなどののりがはみだしたり、はがしたあとがあるものは使用しないでください。
- CD カバーが開いているときに、上から無理に押さないでください。転倒や故障の原因となります。



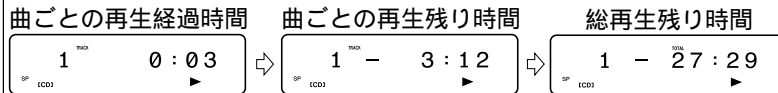
お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。
- CD の内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起こすこともあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。
- CD を入れて“ Can't READ ”などのメッセージが表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんください。(P.76)

再生中に時間表示を切り換えるには



再生中に...

リモコンの **TIME** をくり返して押す。

(ランダム再生中は、表示しません。)

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

再生中に曲名表示やレベルメーターに切り換えるには

再生中に...

リモコンの **DISPLAY** をくり返して押す。

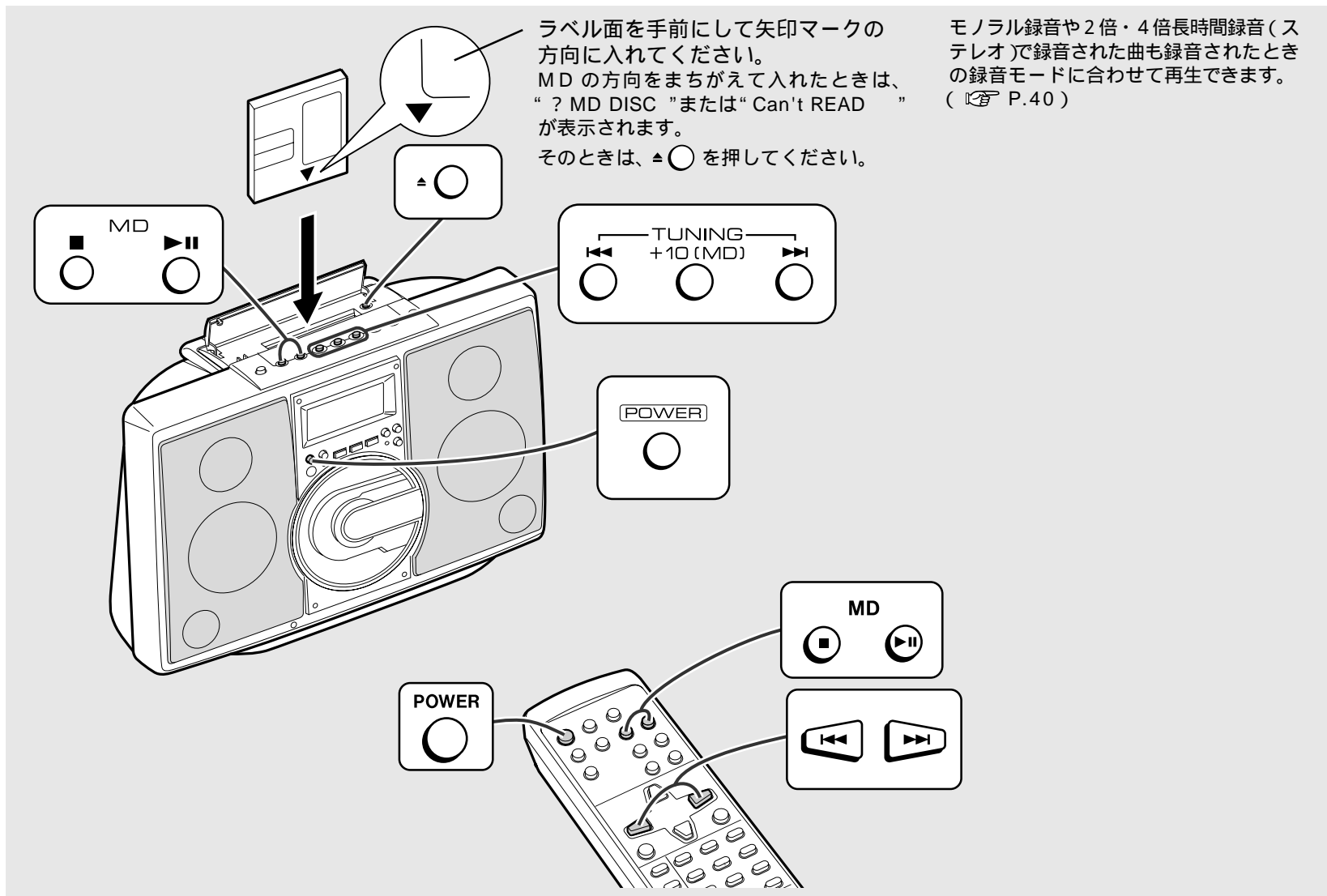
曲名が記録されているCDのみ表示されます。


レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示になります。


お知らせ

ひらがなや漢字で入力されているCDは、ディスク名や曲名は表示されません。

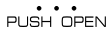
MDを聞く

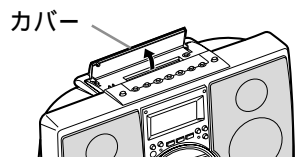


1  を押して、電源を入れる。

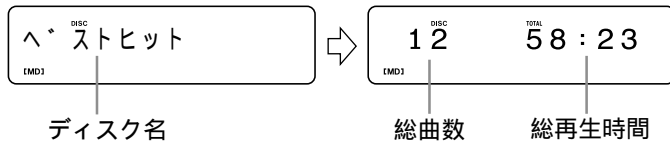
2 MD  を押して、入力を「MD」にする。



3  マーク部を押して、MDカバーを開ける。

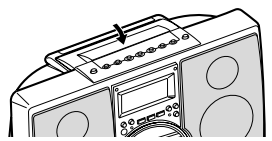



4 MDを入れる。



ディスク名 (ディスク名が記録されているMDのみ表示されます。)
総曲数 総再生時間

5 MDカバーを閉じる。




6 MD  を押して、再生を始める。

- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。





停止するには

再生中に... MD  を押す。

一時停止するには

再生中に... MD  を押す。
もう一度押すと、止めた位置から再生します。


曲の頭出しをするには



今聞いている曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に...  を1回押す。	再生中に...  を1回押す。
前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に...  を押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に...  を押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

10曲以上うしろの曲番を選ぶときは

再生中または停止中に...

1  を押して、10曲ずつ進めることができます。

2  または  で1曲ずつ前後できます。

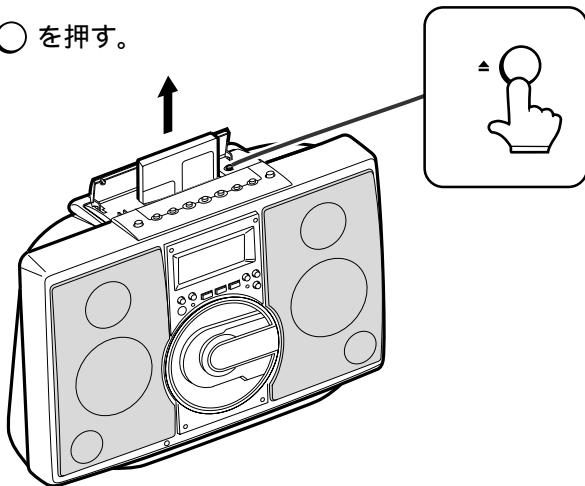
例) 5曲目を聞いているときに、27曲目に移動するときは



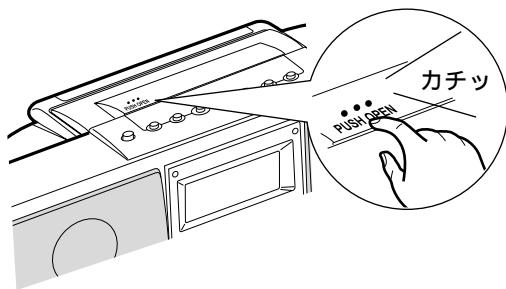
MD を聞く（続き）

MD を取り出すには

- 1 MDを停止させたあと、PUSH OPEN のマーク部を押して、MD カバーを開ける。
- 2 \triangle ○ を押す。

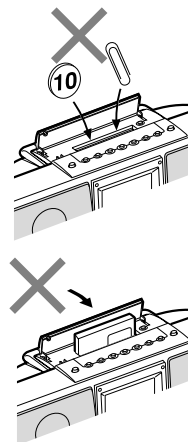


- 3 MD カバーを閉じる。



ご注意

- MDの挿入口は上を向いていますので、誤ってコインなど入らないように注意してください。また、ホコリなどが入らないためにも、使わないときはMDカバーを閉じておいてください。
- MDを排出した状態のまま、無理にMDカバーを閉じないでください。故障の原因となることがあります。

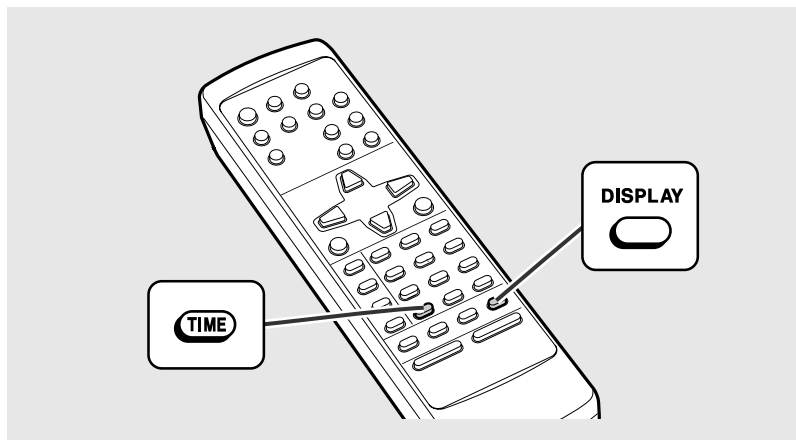


- MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出してください。MDが製品の中につまると、故障の原因となることがあります。

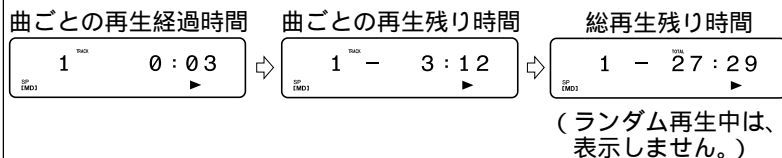
お知らせ

- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。
- MDを入れて“Can't READ キャント リード”などのメッセージが表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんください。(P.76)

再生中に時間表示を切り換えるには



再生中に...

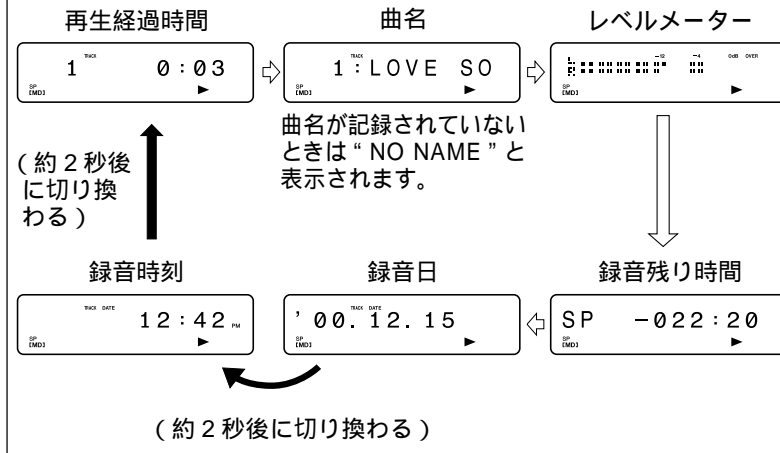
リモコンの **TIME** をくり返して押す。

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

再生中に曲名表示やレベルメーターに切り換えるには

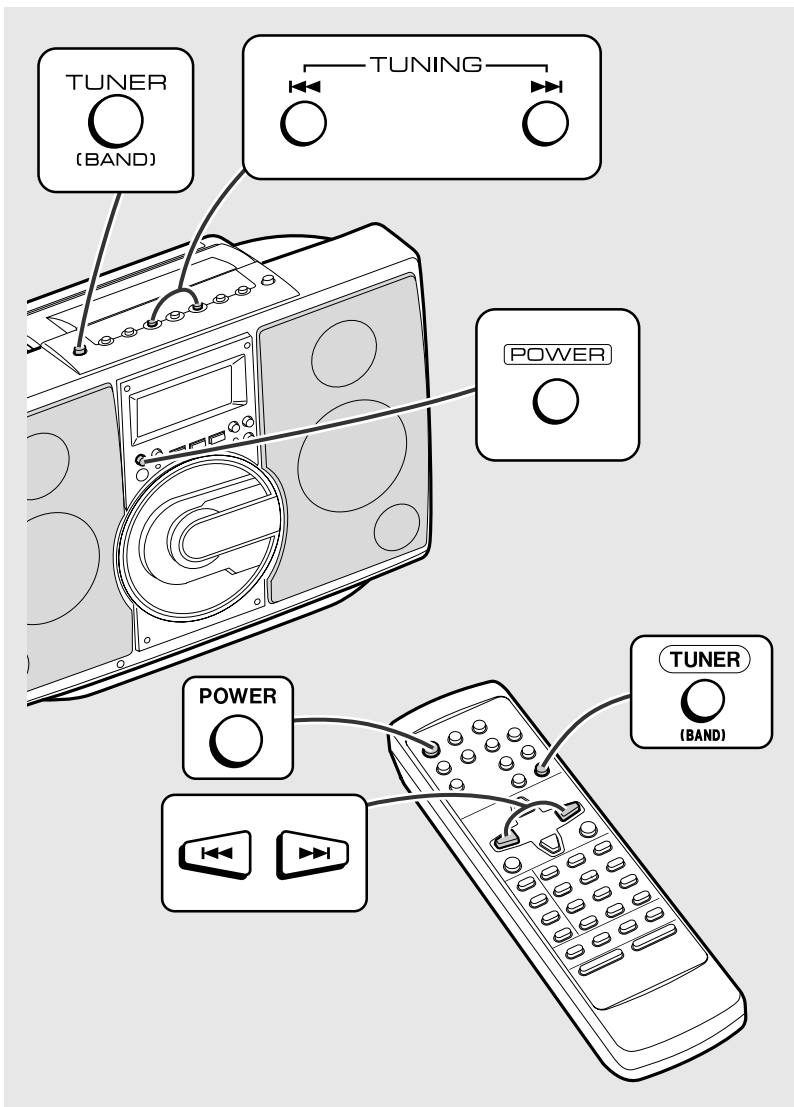
再生中に...


リモコンの **DISPLAY** をくり返して押す。


お知らせ

- レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示のままになります。
- レベルメーター表示でモノラル長時間録音された曲は“M”と表示されます。
- **[文字情報 英語]**マークがついている再生専用MD(市販の音楽ソフトなど)は、ディスク名や曲名などの文字情報が表示されます。
- 再生専用MDは、録音残り時間・録音日・録音時刻は表示されません。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、曲名は表示されません。

ラジオ放送を聞く

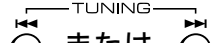



1  を押して、電源を入れる。

2  を押して、「FM STEREO」
「FM」または「AM」を選ぶ。



「FM STEREO」 → 「FM」 → 「AM」



3  または  を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小さく押し続けて、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

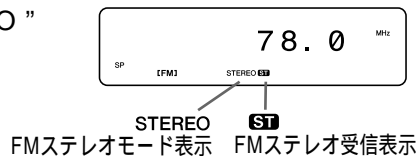
- 1チャンネル：FM 95.75MHz
- 2チャンネル：FM 101.75MHz
- 3チャンネル：FM 107.75MHz

リモコンの  または  でも、放送局を選ぶことができます。

FM ステレオ放送を受信するには

TUNER

○
(BAND)
を押して、“STEREO”
表示を点灯させる。

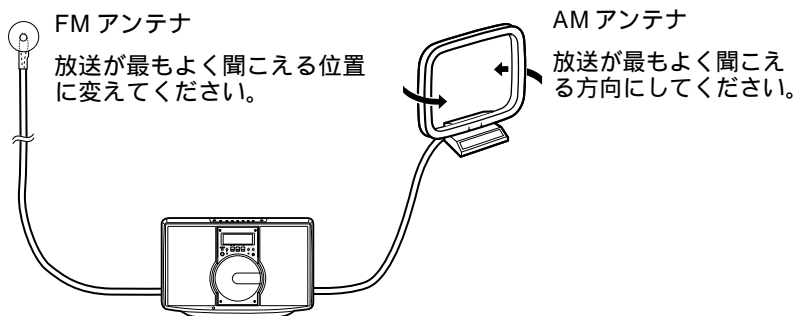


STEREO 表示 (点灯)	FM ステレオモードです。
STEREO 表示 (消灯)	FM モノラルモードです。

FM ステレオ放送を受信すると “**ST**” 表示が点灯します。

FMステレオ放送を受信しても電波が弱いと“**ST**”が点灯しません。このときは、音が出ませんので、FM モノラルモードに切り換えて受信してください。

アンテナを調整するには



ご注意

FM・AM アンテナは、本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。

お知らせ

- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。そのときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。
- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを再度調整してください。
- 日本国内のFM放送は、76～90MHzが使用されていますが、この製品はテレビ音声を受信するために、108MHzまで受信することができます。

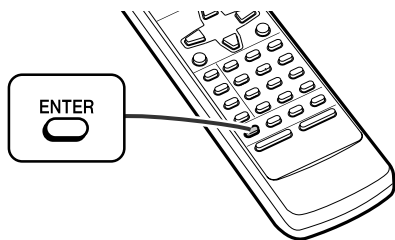
放送局を記憶させて聞く

放送局を登録するには

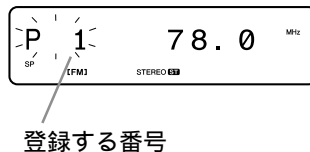
放送局は、AM放送・FM放送を合わせて、40局まで登録できます。

- 1 登録したい放送局を受信する。
FM放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

- 2 リモコンの **ENTER** を押して、登録モードにする。



- 3 5秒以内に...
リモコンの **TUN. PRESET** を押して、登録する番号を選ぶ。



- 4 5秒以内に...
リモコンの **ENTER** を押す。
すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

他の放送局を登録するには、操作1からの手順をくり返します。

登録した放送局を呼び出すには

- 1 電源を入れて...
TUNER
(BAND) を押す。

- 2 **TUN. PRESET** を押して、
登録した番号を選ぶ。



リモコンのダイレクトボタンを使うと便利

- 1 ~ 10局目... **1** ~ **0/10** で登録した番号を選ぶ。
- 11 ~ 40局目... **>10** を押したあと、登録した番号を選ぶ。
- 例) 28局目 **>10** **2** **8**

ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。

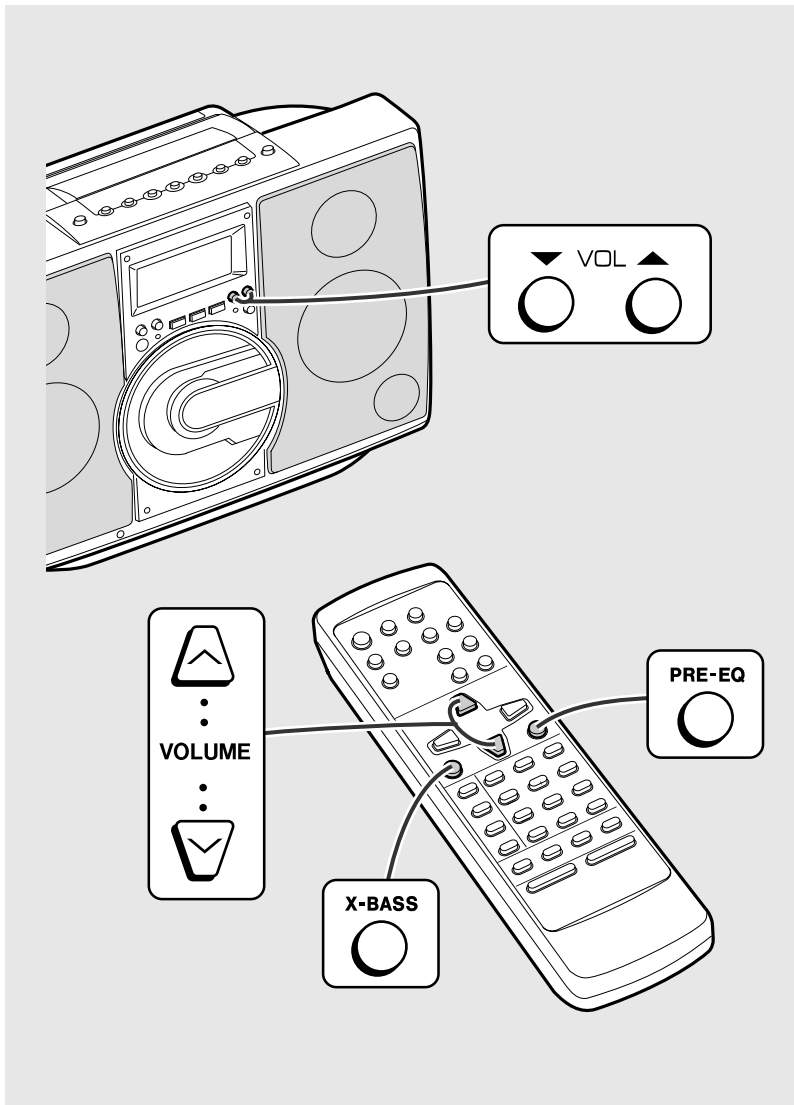
登録した放送局をすべて消すには

- 1 リモコンの **CLEAR** を3秒以上押す。
“TUNER CLEAR”が表示されます。
- 2 リモコンの **ENTER** を押す。

ご注意

1日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

音量や音質を調整する



音量を調整する (ボリューム)

▼VOL ▲ を押す。



音量 0 (小) ~ 40 (大)

重低音を強調する (X-BASS)

リモコンの X-BASS を押す。

強調する



強調しない



音質を変える (プリセットイコライザー)

リモコンの PRE-EQ を押す。

フラットな音質



低音と高音を強調する音質



高音を抑えた音質

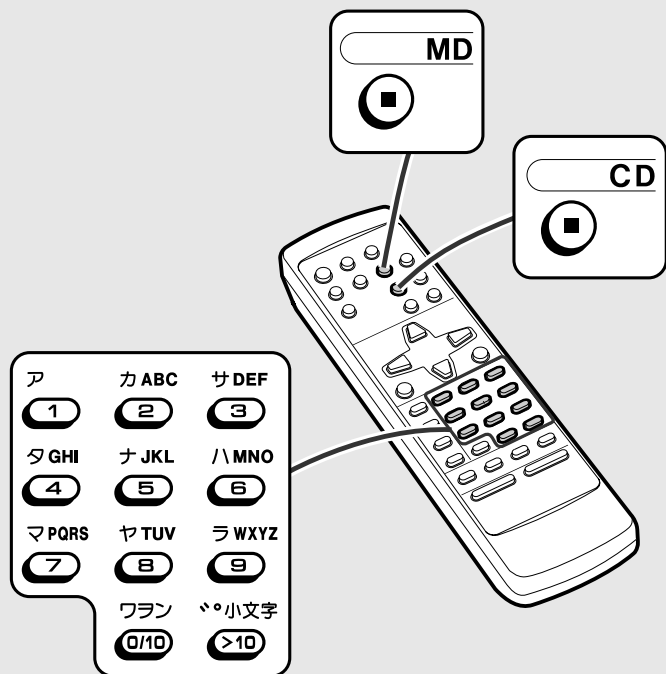


ボーカル (中域) を強調する音質



聞きたい曲から聞く

(ダイレクト選曲)



1 CD を操作するとき

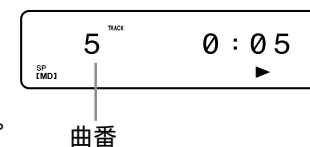
CD を入れたあと...
CD を押す。

MD を操作するとき

MD を入れたあと...
MD を押す。

2 リモコンの ~ >10 button icon"/> で、
聞きたい曲番を指定する。

指定した曲から再生が始まります。



11 ~ 99 曲目を指定するときは

>10 button icon"/> を押したあと、曲番を指定。

例) 28 曲目 >10 button icon"/>

100 曲目以降を指定するときは (MD のみ)

>10 button icon"/> を 2 回押したあと、曲番を指定。

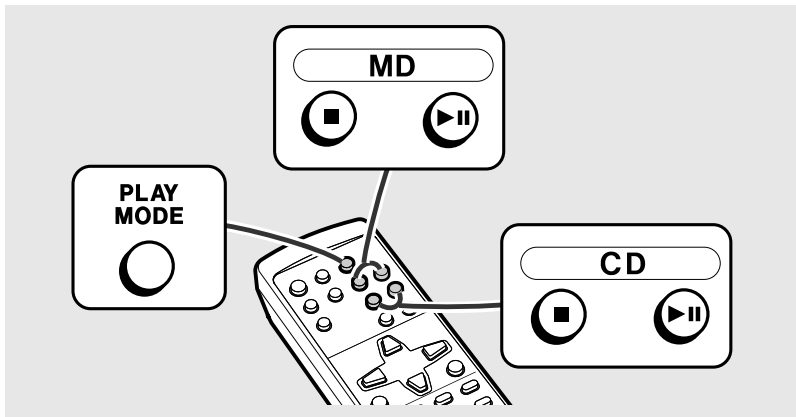
例) 105 曲目 >10 button icon"/> >10 button icon"/>

お知らせ

- ダイレクトボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- ランダム再生 (P.35) やプログラム選曲 (P.36) を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。

くり返して聞く・順不同で聞く

(リピート再生・ランダム再生)



再生の動作は...

ノーマル再生	最後の曲を再生すると停止します。
リピート再生	再生を止めるまで続きます。 お聞きになったあとは、必ず停止してください。
ランダム再生	すべての曲を順不同に再生すると停止します。 (同じ曲は2回再生しません)

ノーマル再生に戻すには

PLAY MODE

○ をくり返し押し、^{ノーマル}“NORMAL” を選ぶ。

プログラム再生とリピート再生を組み合わせると便利

聞きたい曲だけをくり返して聞くには
プログラム選曲をしたあとに、リピート再生をします。

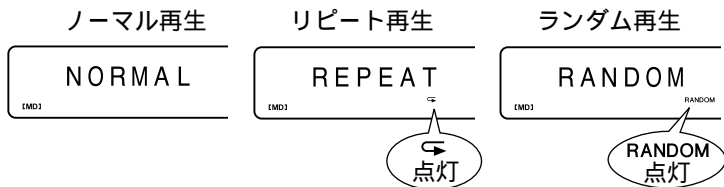
聞きたい1曲だけをくり返して聞くには
プログラム選曲で1曲登録したあとに、リピート再生をします。

お知らせ

- 本体の を押しても、再生モードを選ぶことができます。
- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、録音操作(ワンタッチエディット)をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- プログラム選曲を設定しているときは、ランダム再生はできません。

- 1 CDを操作するとき MDを操作するとき
- CDを入れたあと... MDを入れたあと...
- CD を押す。 MD を押す。

- 2 を押し、再生モードを選ぶ。

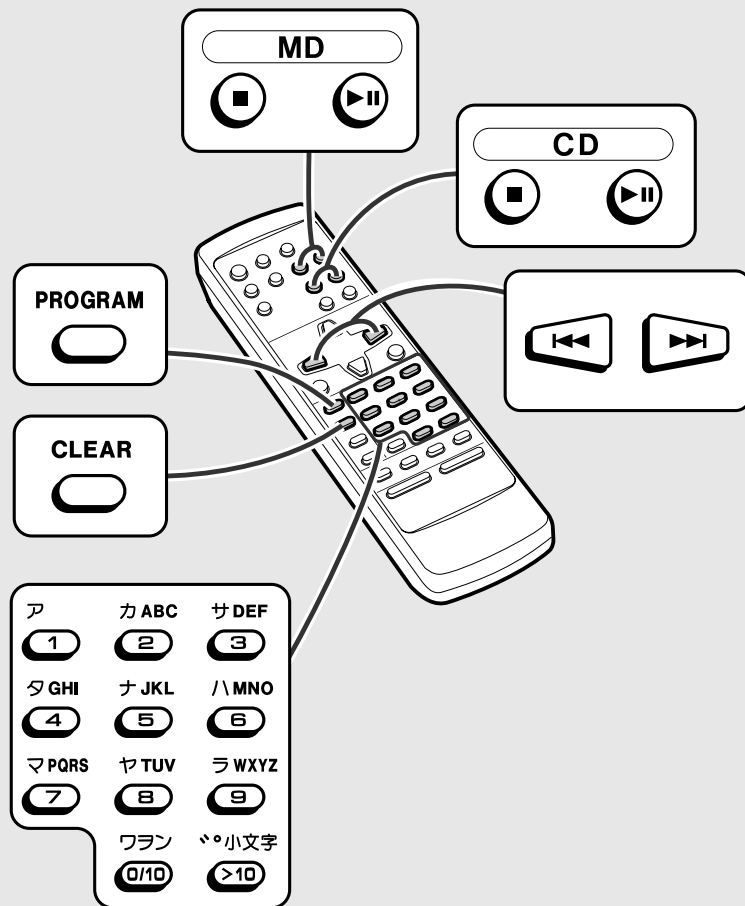


- 3 再生を開始する。
- CDを操作するとき MDを操作するとき
- CD を押す。 MD を押す。

好きな曲だけを記憶させて聞く

(プログラム選曲)

CDやMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。
(CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで選べます。)



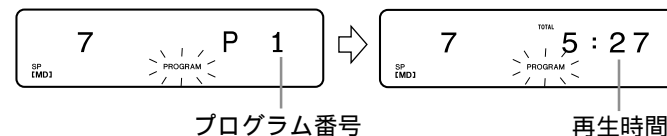
1 CDを操作するとき
CDを入れたあと...
CD を押す。

MDを操作するとき
MDを入れたあと...
MD を押す。

2 リモコンの を押す。



3 リモコンの ~ で、聞きたい曲番を指定する。



曲番を間違えたときは

登録中に、 を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。
続けて押すと順に取り消されます。

4 3の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。

プログラムの総再生時間が400分以上を超えると“--:--”が表示されますが、記憶はされています。

5 登録が終わったら...

CD を操作するとき

CD  を押す。

MD を操作するとき

MD  を押す。

6 再生を開始する。

CD を操作するとき

CD  を押す。



MD を操作するとき

MD  を押す。

最後に登録している曲の再生が終わると、自動的に停止します。

再生が終わっても曲の登録は覚えています。

登録した順番を確かめるには

停止中に...  または  を押す。

ボタンを押すたびに、登録した曲番が順に表示されます。




曲を追加するには

プログラム選曲を設定したあとに...









1 ~ 5 の操作をくり返します。

前に選んでいる曲のあとに、追加されます。
(曲の順番を入れ換えることはできません。)

登録を取り消すには

- 1 CD  または MD  を押して、入力を選ぶ。
- 2 停止中に...  を押す。
CD または MD の全曲の登録が取り消されます。
(CD や MD を取り出したときも、登録は取り消されます。)

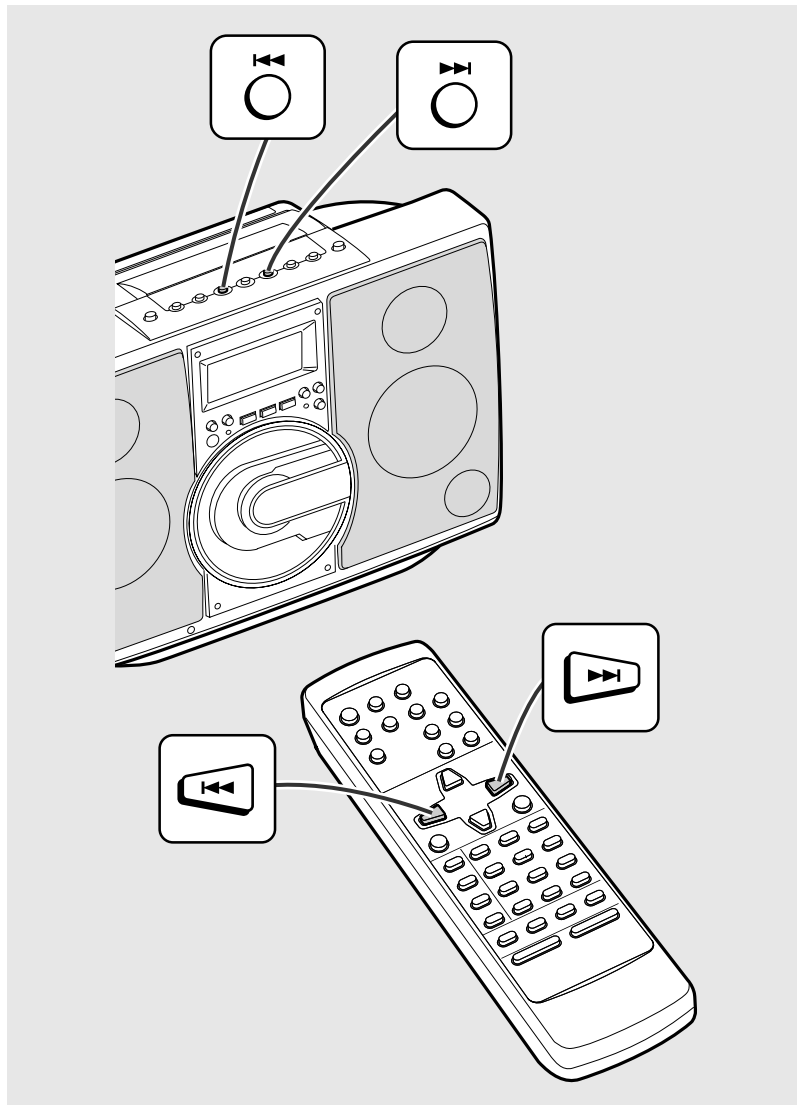
曲名(曲番)を確認しながら登録するには

- 1 CD  または MD  を押して、入力を選ぶ。
- 2  を押す。
- 3  または  を押して、聞きたい曲番を選ぶ。
このとき、CD や MD に曲名が入っていれば、曲名が確認できます。
- 4  を押す。
- 5 上記の 3 ~ 4 の操作をくり返して、曲番を登録する。
- 6 登録が終われば、CD  または MD  を押す。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- MD のプログラム選曲の設定は、MD の録音操作をすると解除されます。
- CD をプログラム選曲して、好きな曲だけを録音することができます。
(録音が終わっても、曲の登録は覚えています。)

再生中に聞きたい位置を探す



曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に...  を押し続ける。

- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最初の曲の頭まで行くと、通常の再生になります。

曲を早く送るには（早送り）

再生中に...  を押し続ける。

- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最後の曲の終わりまで行くと、“END”^{エンド}が表示されます。

お知らせ

一時停止をしているときに、早戻し・早送りの操作をすると、再生中より早く探せます。

- このとき、音は出ませんので時間表示を目安にしてください。
- ボタンから指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

録音する前に、知っておいていただきたいこと

試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
(CDからMDに試し録音するときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

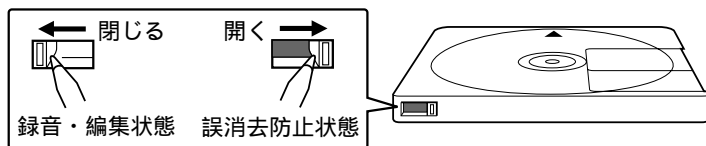
音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.80)

MDの誤消去防止ツマミについて

MDに録音や編集 (P.51) をするときは、誤消去防止ツマミが閉じていることを確かめてください。

誤消去防止用ツマミが開いていると“PROTECTED”と表示され、録音や編集ができません。



録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止ツマミを開いておくことをおすすめします。

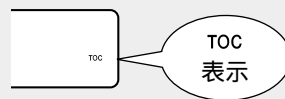
ご注意

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起こす原因となります。

トック TOC (Table of Contents) について

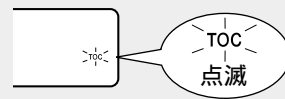
TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。

“TOC”の表示中は...



録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

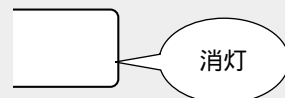
“TOC”の点滅中は...



録音や編集した情報をMDに記録中です。TOCはこのようにときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC”が消灯すると...



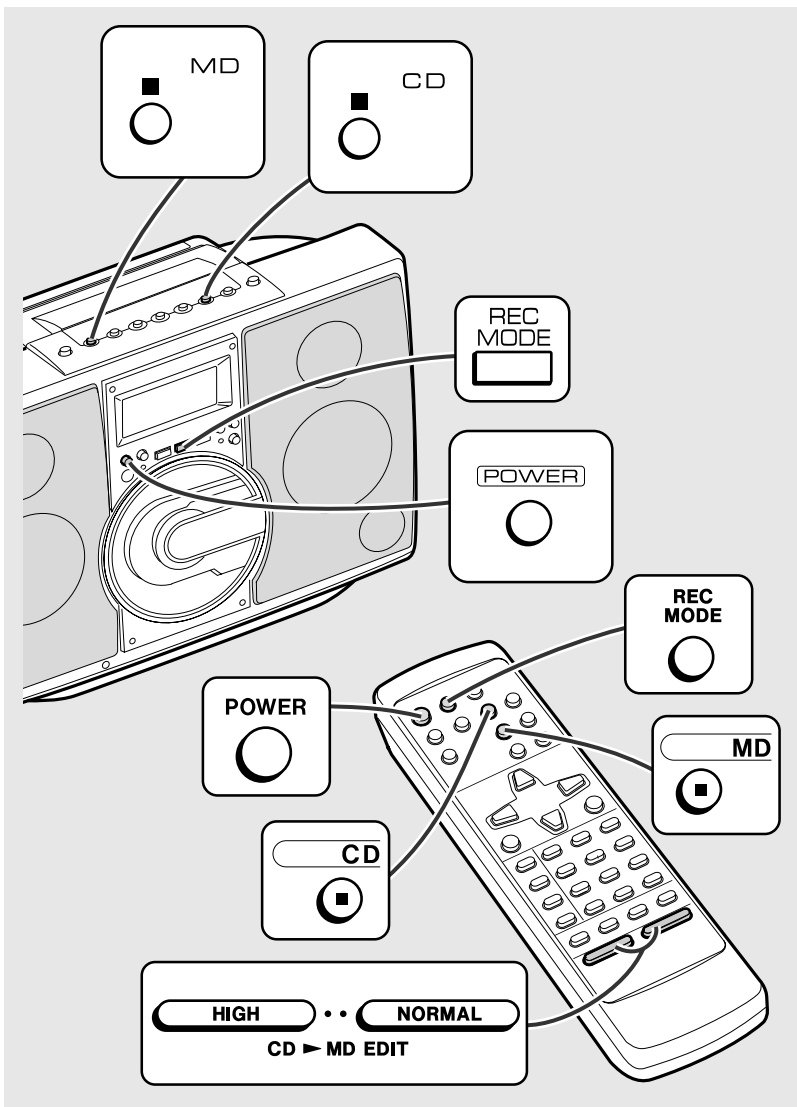
録音や編集した情報がMDに記録されました。

“TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

お知らせ

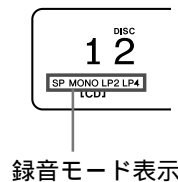
- 録音中に、音量・音質などを調整しても、録音には影響ありません。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)には録音できません。

CDからMDへ録音する



CDの再生と同時にMDへ録音するには(ワンタッチエディット)

- 1 **POWER** を押して、電源を入れる。
- 2 再生するCDを入れる。
- 3 録音用MDを入れる。
- 4 **CD** を押して、入力を「CD」にする。
- 5 **REC MODE** を押して、録音モードを選ぶ。



表示	録音モード	録音時間 (80分のMDに録音する場合)
SP	ステレオ録音	最大 80分
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大 160分
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大 320分
MONO	モノラル録音	最大 160分

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

6 録音を開始する。

倍速で録音するとき

HIGH

CD ▶ MD EDIT

定速で録音するとき

NORMAL

CD ▶ MD EDIT

- 録音はデジタル録音になります。
- 録音が終わると、CDとMDが自動的に停止します。

録音できない曲があるときは

CDに入っている全曲の録音ができないときは、**HIGH** や **NORMAL** を押しても、次のように表示され録音は始まりません。

約2秒間

TTL 10 35:05
SP CD3

録音できる 録音できる
曲数 時間

約2秒間

OVR 2 10:13
SP CD3

録音できない 録音できない
曲数 時間

録音できない曲数・時間をもう一度確かめるには、リモコンの **TIME** を押します。



録音できる曲だけ
録音するとき：**HIGH** または **NORMAL** を押す。

録音をしないとき：MD を押す。

録音を停止するには

MD または CD を押す。

CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。
録音中に一時停止することはできません。

曲番について

CDから録音したときは、CDと同じ位置に曲番がつきます。

	1曲目	2曲目	3曲目
CD	A曲	B曲	C曲



	1曲目	2曲目	3曲目
録音されたMD	A曲	B曲	C曲

CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

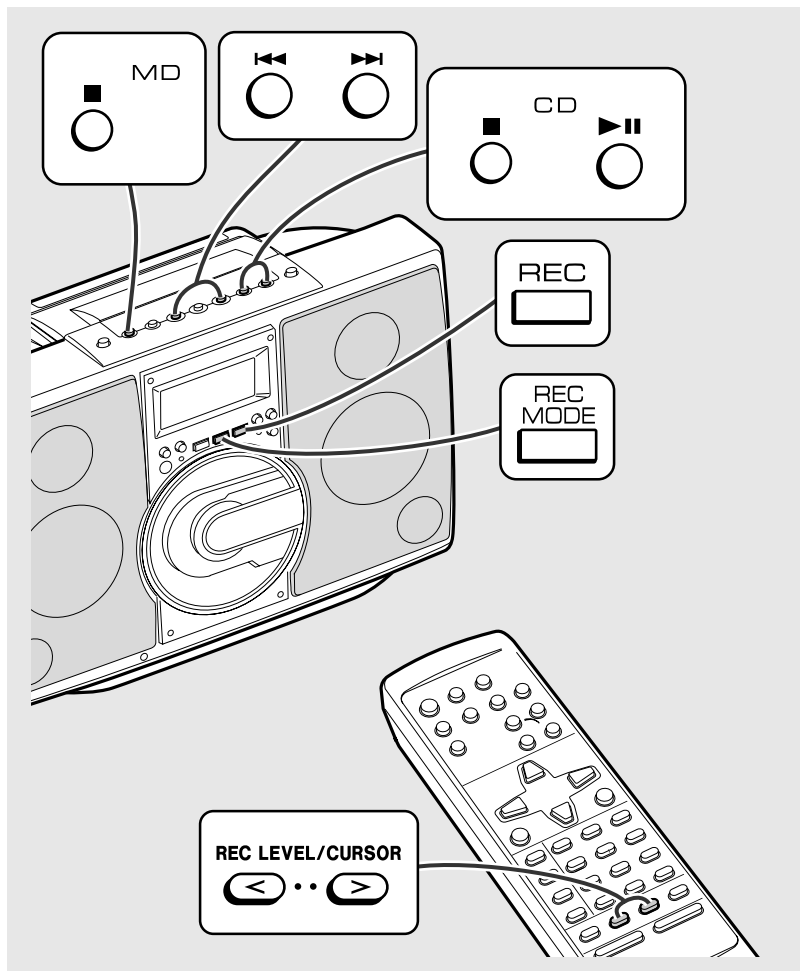
4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が発音される場合があります。

音質を重視する録音を行うときには、ステレオ録音(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

お知らせ

- 2倍・4倍長時間録音(LP2・LP4)をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。対応していない機器で再生すると、曲名の頭に“LP:”が表示され、無音状態となります。(機器によっては、動作・表示の異なる場合があります。)
- CDのキズ、汚れや記録状態により、倍速で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。

CDからMDへ録音する(続き)



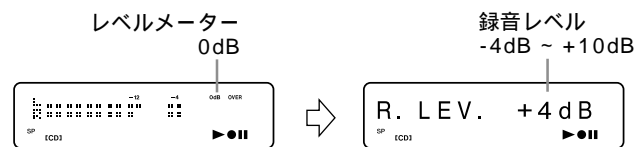
お知らせ

- この録音操作では、倍速録音はできません。
- 録音レベルは、前回調整したレベルを覚えています。

録音レベルを調整して録音するには

録音レベルを曲ごとに調整することができます。

- 1 CD を押して、入力を「CD」にする。
- 2 または を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 3 を押して、録音モードを選ぶ。
- 4 CD を押して、CDを再生する。
- 5 を押して、録音の一時停止にする。
- 6 リモコンの を押して、録音レベルを調整する。



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは、-4dB から +10dB まで 2dB ステップで調整することができます。

- 7 CD を押して、CDを停止する。(録音は一時停止)
- 8 または を押して、録音したい曲番をもう一度選ぶ。
- 9 CD をもう一度押して、録音を開始する。

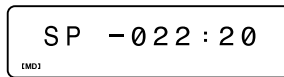
録音をやめるには

MD を押す。録音は停止し、CDは再生を続けます。

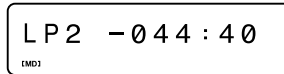
録音モードや録音残り時間を確かめるには



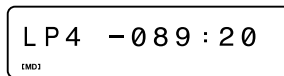
停止中に...

入力をMDにして、 をくり返し押す。


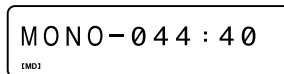
ステレオ録音モードでの録音残り時間

2倍長時間録音モードでの録音残り時間

4倍長時間録音モードでの録音残り時間


モノラル録音モードでの録音残り時間

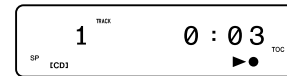
お知らせ

- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

録音中の表示を切り換えるには

録音中に...

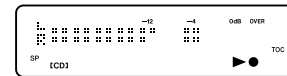
 をくり返し押す。



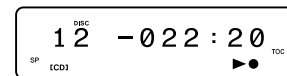
CDの再生経過時間




“NO NAME”の表示
(MDの曲名を表示する状態です。)

レベルメーター

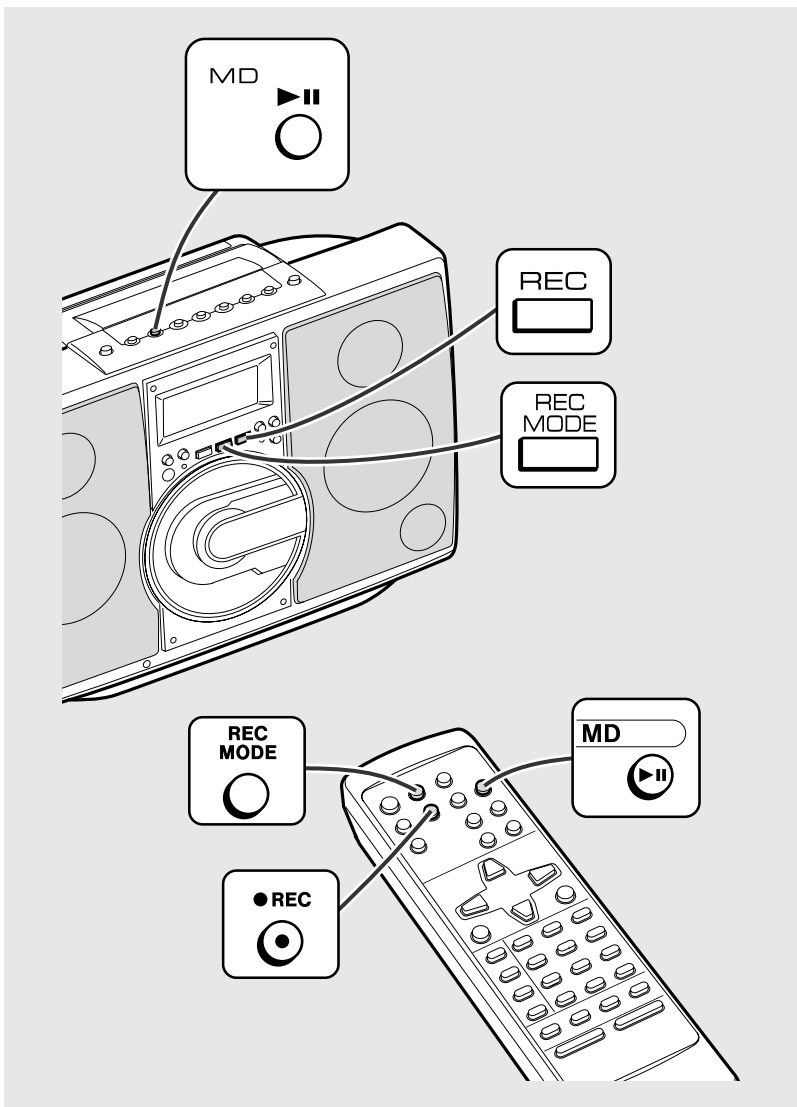



MDの録音残り時間

お知らせ

- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示にもどります。
- モノラル録音モード(MONO)にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

ラジオ放送をMDへ録音する



1 録音したい放送局を受信する。

2 録音用 MD を入れる。

3 **REC MODE** を押して、録音モードを選ぶ。



録音モード表示

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

4 **REC** を押す。

録音の一時停止状態になります。



5 **MD** を押して、録音を始める。


MDの録音残り時間がなくなると、MDは自動的に停止します。



録音を一時停止するには


録音中に... MD  を押す。
もう一度押すと、録音を再開します。

録音を停止するには

録音中に... MD  を押す。
MDに曲番を書き込んだあと、MDが停止します。

録音中の表示を切り換えるには

録音中に...

DISPLAY  をくり返し押す。

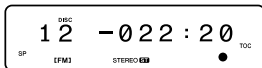
ラジオ放送の表示

ノームネーム
“NO NAME”の表示

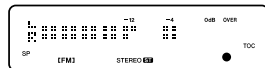
(MDの曲名を表示する状態です。)



MDの録音残り時間



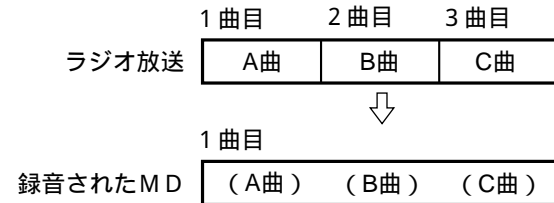
レベルメーター



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示にもどります。
- モノラル録音モード(MONO)にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。



録音を停止したり、一時停止すると...

次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

録音中に自分で曲番をつけるには

曲番をつけたい位置で... REC  を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

お知らせ

AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

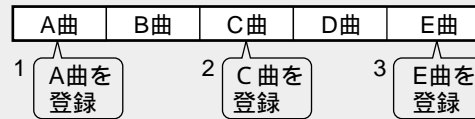
こんな録音が楽しめます

CDの好きな曲を登録して録音する P.47

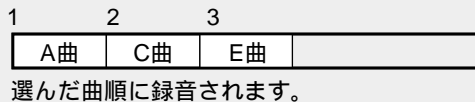
録音したい曲を登録しておけば、あとでまとめて録音することができます。

(ハイパートラックエディット)

CDを入れて
選曲



録音後のMD

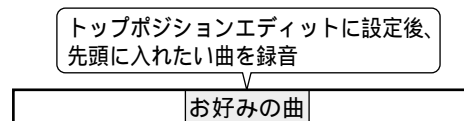


録音済みMDの先頭に録音する P.48

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。

(トップポジションエディット)

CDやラジオ放送



録音後のMD



CDから録音中に曲名をコピーする P.49



マークがついているCDから曲名をコピーすることができます。

CD 「LOVE SONG」 再生中 ➡

曲名がコピー
できます。



MD 「LOVE SONG」 録音中 ➡

お知らせ

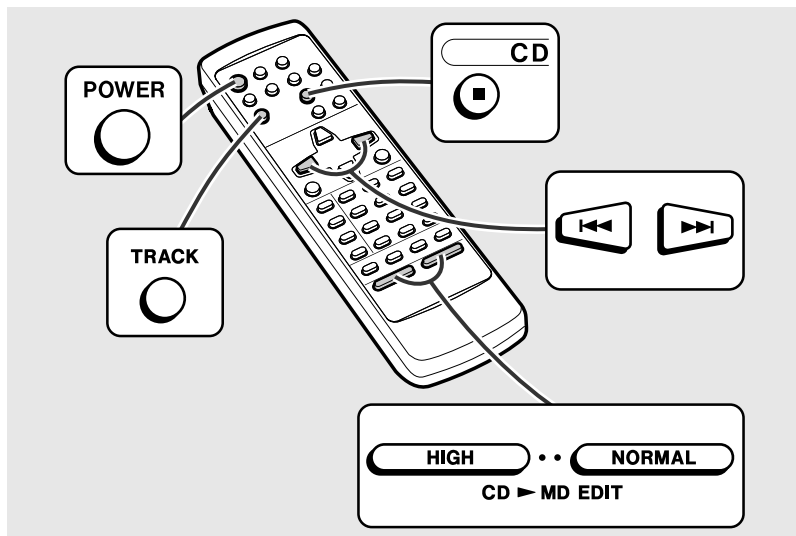
- ハイパートラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、ハイパートラックエディットは使用できません。プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、ハイパートラックエディットを使用すると、リピート再生は解除されます。

CDの好きな曲だけを録音する

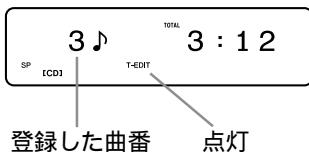
(ハイパートラックエディット)

6章

MDへのいろいろな録音



- 1 POWER を押して、電源を入れる。
- 2 CD を押して、入力を「CD」にする。
- 3 再生するCDを入れる。
- 4 録音用MDを入れる。
- 5 または を押して曲番を選ぶ。
- 6 TRACK を押して、曲番を登録する。



7 5 ~ 6 の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20 曲まで登録できます。
21 曲以上選曲すると、“^{エディット オーバー}EDIT OVER” が表示され、その曲は登録されません。
ハイパートラックエディットを中止するには、CD を押します。

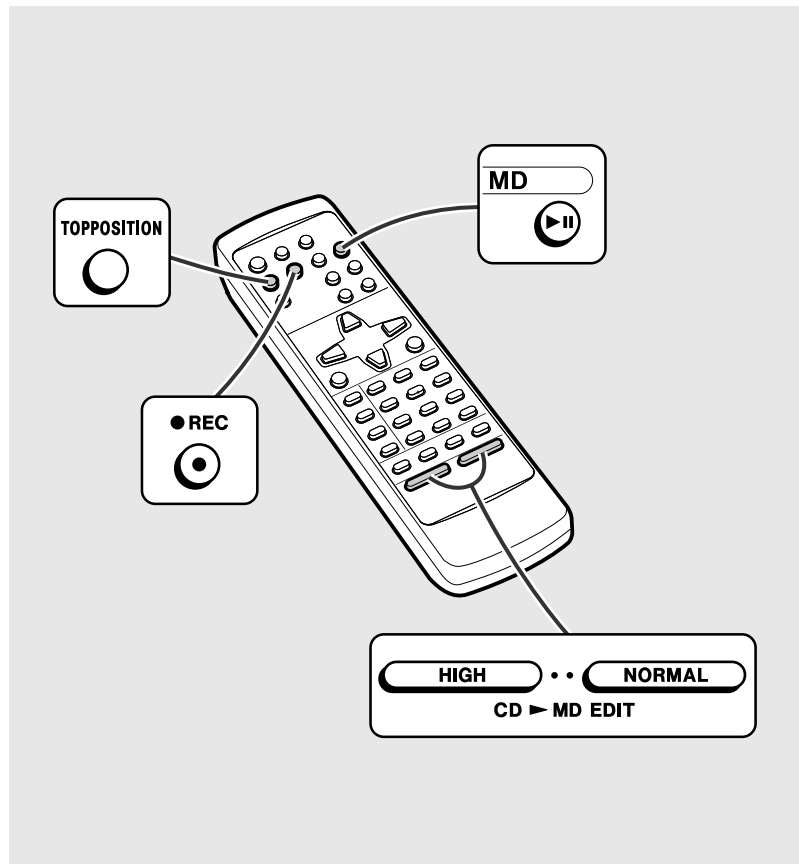
8 または を押して、録音を開始する。
CD から選んだ全曲が MD に録音できないときは、 または を押しても録音は始まりません。(P.41)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

CD を聞きながら登録するには

- 1 CD を再生中に録音したい曲がでてきたら、
TRACK を押す。
曲が登録されます。(20 曲まで登録できます。)
- 2 登録が終わったら... CD を押して、再生を止める。
ハイパートラックエディットを中止するには、もう一度 CD を押します。
- 3 または を押して、録音を開始する。

録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)



1 録音の準備をする。

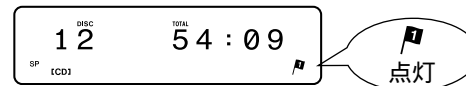
CD から録音するとき

録音したいCDを入れ、
録音用MDを入れる。
ハイパートラックエディット
も使用できます。

ラジオ放送から録音するとき

録音したい放送局を受信して、
録音用MDを入れる。

2 TOPPOSITION を押す。



もう一度押すと、トップポジションエディットの設定が解除されます。

3 録音を開始する。

CD から録音するとき

HIGH または **NORMAL**
を押す。

CDから選んだ全曲がMDに
録音できないときは、
HIGH または **NORMAL**
を押しても録音は始まりま
せん。(P.41)

ラジオ放送から録音するとき

●REC
を押したあと、
↓
MD を押す。

録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。
録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今
録音した曲以降の曲番に移動します。

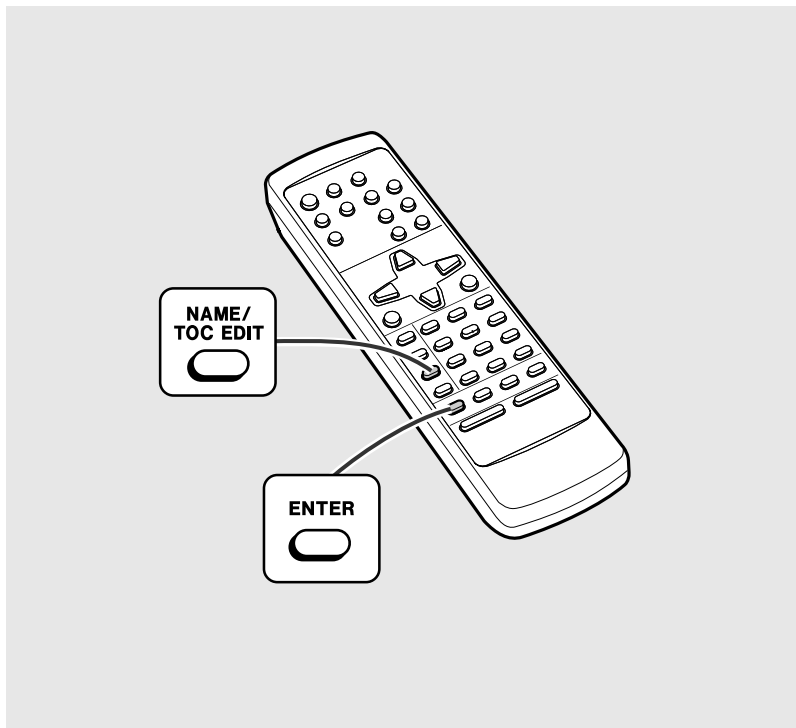
お知らせ

録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や
解除はできません。

CDから録音中に曲名をコピーする (マークつきのCDのみ)




マークがついているCDから録音中に、曲名をMDにコピーすることができます。




1 録音を開始する。

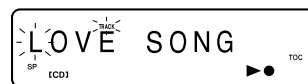
2 曲名をコピーしたいときに...


CDの曲が始まってから、
 を押す。




3 10秒以内に...  を押す。

文字の入力画面になり、CDの今の曲名が表示されます。



このとき、曲名の文字をお好みに変更することができます。
( P.56)

曲名が表示されないときは、操作2からやり直してください。


4 その曲の録音が終わる前に、
 を押す。

曲名がMDにコピーされ、録音は続きます。



次の曲もコピーしたいときは、操作2から操作4をくり返します。

お知らせ

- ディスク名をコピーすることはできません。
- 曲名をコピーするときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終えてください。
- コピーした曲名は、録音が終わったあとで、修正したり、消したりすることができます。( P.52 ~ 56)
- CDの曲名が40文字以上ある場合は、41文字以降はコピーされません。

倍速録音の制約について

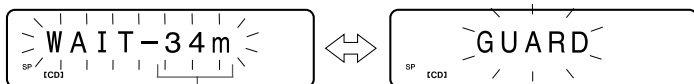
この製品は、CD から MD へ録音をするとき通常の半分の時間で録音することができます。(倍速録音)
倍速録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

著作権保護を目的とした制約

CD から MD へ一度倍速録音をしたあと、再び同じ CD から倍速録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

(例)

たとえば、CD から MD への倍速録音が 40 分間で終了した場合、再び同じ CD から倍速録音をするときには、34 分間お待ちいただくことになります。

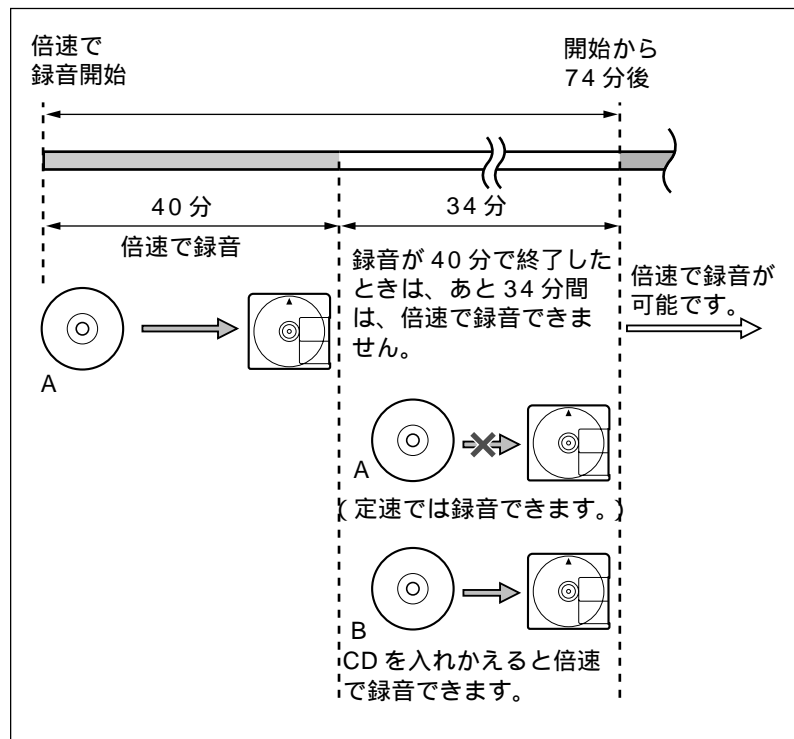


お待ちいただく時間(34分)

- 同じ CD は、1 回目の倍速録音を開始してから、74 分経過した後で 2 回目の倍速録音を開始できます。
- 同じ CD から 74 分以内に 2 回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。

次のようなときも、74 分間は、倍速で録音をすることができません。

- 倍速録音を途中で止めたり、1 曲でも倍速録音した CD から、もう一度録音しようとしたとき。
- 20 枚の CD から倍速録音したあと、21 枚目を録音しようとしたとき。



お知らせ

- 倍速の録音中は、通常の 2 倍の速度で CD の音が再生されます。
- 倍速の録音中に、音量・音質などを調整することができますが、録音される音声は変わりません。

MD編集でこんなことができます

録音した MD には、お好みのディスク名や曲名をつけることができます。(P.52 ~ 56)
また、曲の順番を並べ換えたり、つないだりして、オリジナルディスクを作ることができます。(それぞれの操作は続けて行えます。)

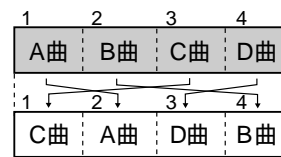
曲を分ける P.57

1つの曲を希望の位置で2つの曲に分けることができます。
(デバインド)



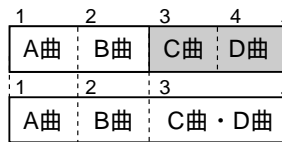
曲を並べ換える P.59

プログラム選曲で指定した順番に、曲を並べ換えることができます。
(プログラムムーブ)



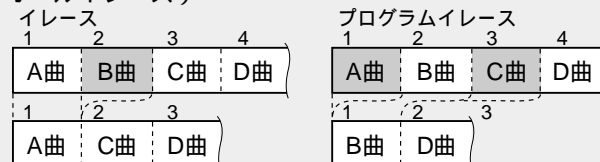
曲をつなぐ P.58

連続した2つの曲を、1つの曲にすることができます。
(コンバイン)



曲を消す P.60 ~ 61

指定した1曲、プログラム選曲で指定した数曲、またはMD内のすべての曲を消すことができます。(イレース・プログラムイレース・オールイレース)



消した曲をもとに戻すことはできませんので、注意してください。

曲を移動する P.59

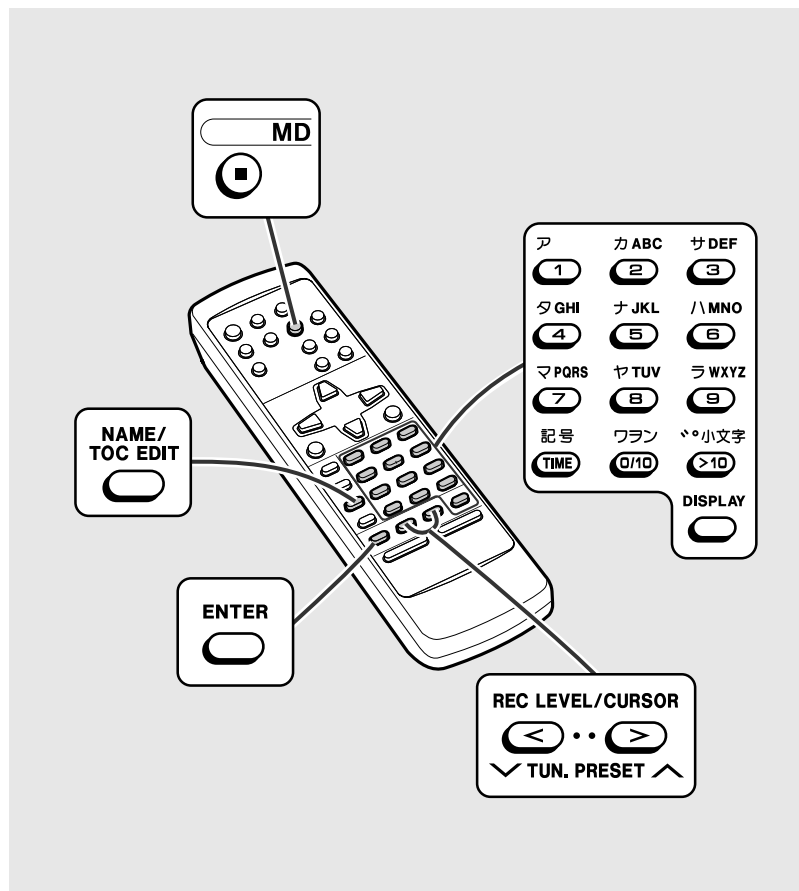
指定した曲を、希望する位置に移動することができます。
(ムーブ)



お知らせ

- イレースやプログラムイレースで曲を消すと、曲名も消えます。
- オールイレースですべての曲を消すと、ディスク名・曲名も消えます。
- ランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してください。
- プログラム選曲を設定したあとは、プログラムムーブ・プログラムイレース以外の編集操作はできません。他の編集操作をするときは、プログラム選曲を解除してください。

録音したMDにタイトルをつける



ディスク名をつけるには

1 MD を押す。

2 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。

DISC NAME

3 10秒以内に...
 または を押して、
ディスク名
“DISC NAME” を選ぶ。

DISC NAME

4 10秒以内に... **ENTER** を押す。
中止するには **NAME/TOC EDIT** を押します。

文字入力画面

5 ア ~ >10 button icon"/>、**TIME** 、**DISPLAY** を
使って、文字を入力する。

カナ ↔ 英数の切替: **DISPLAY**

アルファベットの大文字 ↔ 小文字の切替: >10 button icon"/>

カナのときは点灯

6 入力が終われば... **ENTER** を押す。
ディスク名が記録されます。

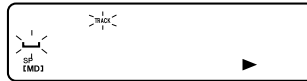
へ* ストヒットA

曲名をつけるには

- 1 名前をつける曲の再生中に...
NAME/
TOC EDIT
○を押して、編集
メニューにする。

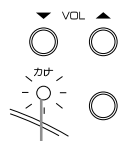
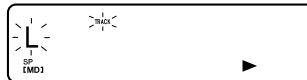


- 2 10秒以内に... ENTER
○を押す。
文字の入力画面になり、聞いている曲がくり返して再生されます。



中止するには NAME/
TOC EDIT
○を押します。

- 3 ア ◁小文字 記号 DISPLAY
○1 ~ >10、TIME、○を
使って、文字を入力する。



カナ ↔ 英数の切換 : ○ DISPLAY
アルファベットの大文字 ↔ 小文字の切換 : ◁小文字
>10

- 4 入力が終われば... ENTER
○を押す。



曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

文字入力のしかた

(例)「ベストヒットA」と入力するときは

- 1 DISPLAY
○を押し、カタカナモードにする。
- 2 ◁MNO ◁MNO ◁MNO ◁MNO ◁小文字
>10(ベ)
- 3 ○ DEF ○ DEF ○ DEF(ス)
- 4 ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI(ト)
- 5 ◁MNO ◁MNO(ヒ)
- 6 ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI(ッ)
小文字
- 7 > を押し、一文字移動する。
- 8 ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI ◁GHI(ト)
- 9 DISPLAY
○を押し、英数モードにする。
- 10 カABC
○(A)

お知らせ

- 停止中に曲を選んでいたり、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 録音中にも曲名をつけることができます。
録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、名前の登録を終えてください。

録音したMDにタイトルをつける（続き）

入力できる文字の種類について


ボタン	カタカナ入力モード ⇄  ⇄ 英数入力モード	大文字	小文字
			アイウエオ アイウエオ
	カキクケコ	ABC 2	abc 2
	サシスセソ	DEF 3	def 3
	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
	ワラン	0 スペース	0 スペース
	ゝ ° スペース	アルファベットの大文字 / 小文字の切換え (数字の大きさは変わりません。)	
記号 	- . , / : ? & () ! " # \$ % * ; < = > @ _ ` + ' スペース		

お知らせ



- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名や各曲名で入力した文字が40文字を超えると“NAME FULL”、最大入力文字が約1,700文字を超えると“TOC FULL 1”と表示されます。
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。
(約1,700文字を超えると“TOC FULL 1”と表示されます。ただし、この製品で2倍・4倍長時間録音(LP2・LP4)した曲にはその情報が記録されるため、1,700文字以下でも“TOC FULL 1”が表示されることがあります。)

ディスク名を消去するには


1 MD  を押す。

2  を押して、編集メニューにする。




DISC NAME
(MD)

3 10秒以内に...
 または  を押して、
ディスク ネーム
“DISC NAME” を選ぶ。

DISC NAME
(MD)

4  を2秒以上押す。

NAME CLEAR?
(MD)

- 操作3のあと  を押しても  を押すことができます。
- 中止するには、 を押します。


(確認表示です)

5  を押す。


DISC TOTAL
12 54:09
(MD) TOC

ディスク名が消去されます。




曲名を消去するには

1 名前をつける曲の再生中に...
 を押して、編集メニューにする。

TRACK NAME
SP (MD)

2  を2秒以上押す。

NAME CLEAR?
SP (MD)

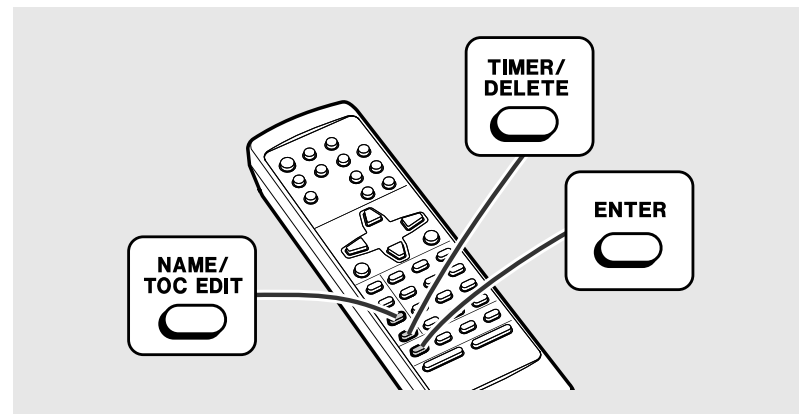
- 操作1のあと  を押しても  を押すことができます。
- 中止するには、 を押します。

(確認表示です)

3  を押す。

1 TRACK 4:52 TOC
SP (MD)


選んだ曲名が消去されます。




録音したMDにタイトルをつける（続き）


文字を消したり、修正するには


- 1 文字の入力画面にする。
 ディスク名を修正するとき：☞ P.52の操作1～4
 曲名を修正するとき：☞ P.53の操作1～2

- 2 ◀ または ▶ を押して、消したり、修正したい文字を点滅させる。
- 

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

- 3 TIMER/DELETE を押して、不要な文字を消去する。
- 

- 4 正しい文字を入力する。
 ディスク名を入力するとき：☞ P.52の操作5
 曲名を入力するとき：☞ P.53の操作3
- 
- 入力した文字

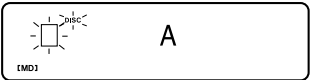
- 5 文字の消去・修正が終われば... ENTER を押す。
- 


お知らせ

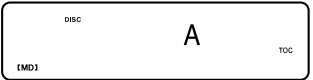
他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名または曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。

文字を追加するには

- 1 文字の入力画面にする。
 ディスク名を追加するとき：☞ P.52の操作1～4
 曲名を追加するとき：☞ P.53の操作1～2

- 2 ◀ または ▶ を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。
- 
- 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

- 3 追加したい文字を入力する。
 ディスク名を入力するとき：☞ P.52の操作5
 曲名を入力するとき：☞ P.53の操作3
- 
- 追加した文字
- もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

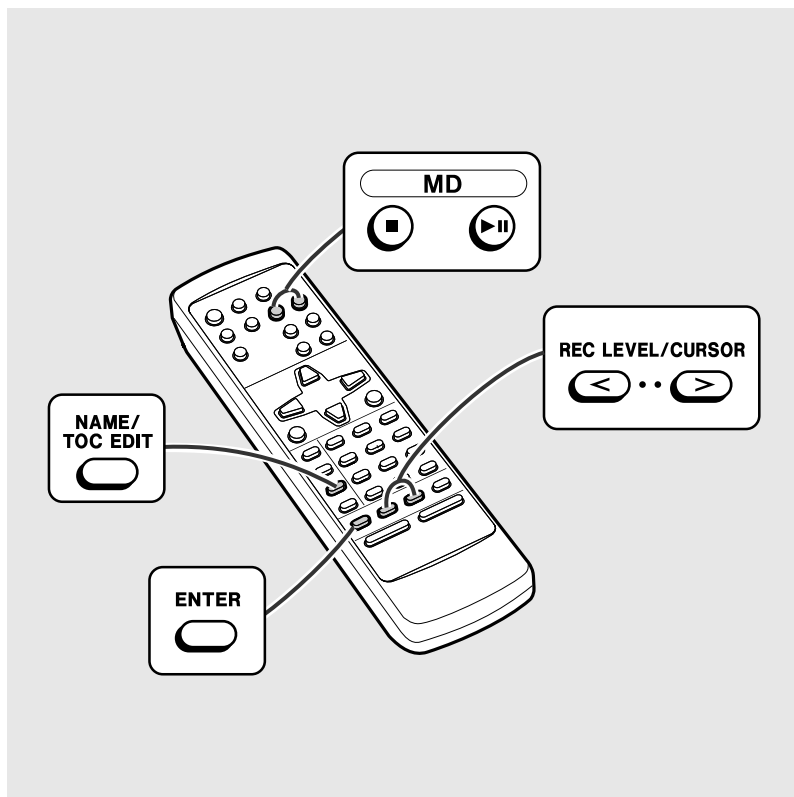
- 4 文字の追加が終われば... ENTER を押す。
- 

曲を分ける

(デバインド)

7章

MDの編集



1 再生中に、曲を分けたいところで...

MD を押して、一時停止状態にする。

2 を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に...

または を押して、
デバインド
“DIVIDE” を選ぶ。

DIVIDE
SP
[MD]

4 10秒以内に... を押す。

中止するには、 を押します。

DIVIDE OK?
SP
[MD]

(確認表示です)

5 もう一度... を押す。

COMPLETE
SP
[MD] TOC

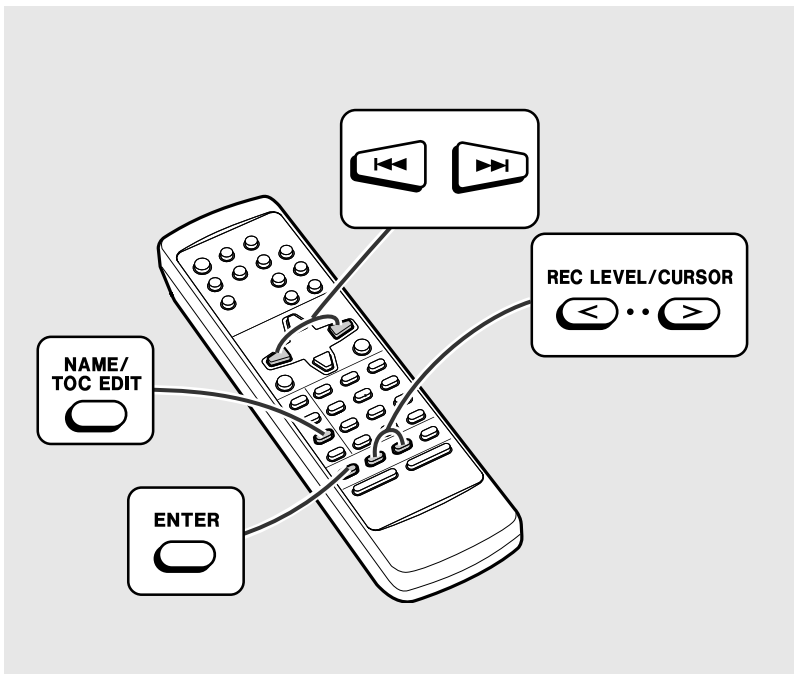
曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

お知らせ

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.72)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時が付きま^スす。
ただし、TOCに文字情報を登録する空^{トック}きがないときは、うしろの曲には曲名が付きま^スせん。



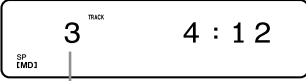






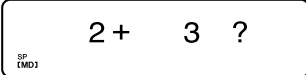



曲をつなぐ

(コンバイン)



お知らせ

- 離れた2つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」(P.59)を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード(モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音)の異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲(ステレオ録音:8秒、モノラル録音・2倍長時間録音:16秒、4倍長時間録音:32秒)はつながらないことがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方とも曲名がついているときや、前の曲だけについているときは、前の曲名がつきます。
前の曲に曲名がついていないときは、つぎのようになります。
モノラル・ステレオ録音された曲の場合は、うしろの曲名になり、2倍・4倍長時間録音された曲の場合は、曲名はつきません。

- 1 停止中に...
 または  を押して、
 つなぐうしろの曲を選ぶ。

 うしろの曲番
 うしろの曲の再生中に、MD  を押して、一時停止状態にしてもできます。
- 2  を押して、編集メニューにする。
- 3 10秒以内に...
 または  を押して、
コンバイン
 “COMBINE” を選ぶ。

- 4 10秒以内に...  を押す。

SP (MD)
 中止するには、 を押します。
 (確認表示です)
- 5 もう一度...  を押す。

SP (MD) TOC
 曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

曲を移動する

(ムーブ)


1 停止中に...

 または  を押して、
移動する曲を選ぶ。



SP (MD)
4 TRACK 4 : 27

移動する曲番


移動したい曲の再生中に、MD  を押して、一時停止状態にしてもできます。

2  を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に...



 または  を押して、
“ MOVE ” を選ぶ。

SP (MD)
MOVE

4 10秒以内に...  を押す。

SP (MD)
4 > 1 ?

(確認表示です)

5  または  を押して、
移動先を選ぶ。

SP (MD)
4 > 1 1 ?

移動先の曲番

中止するには、 を押します。

6 もう一度...  を押す。

SP (MD)
COMPLETE TOC


曲が移動し、その曲の頭で停止します。


曲を並べ換える

(プログラムムーブ)

1 曲を並べ換えたい順番にプログラム選曲する。

DISC 8 TOTAL 34 : 25
PROGRAM (MD)


( P.36 ~ 37の操作1 ~ 5)

2  を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に...

 または  を押して、
“ PRGM MOVE ” を選ぶ。


PRGM MOVE
PROGRAM (MD)

4 10秒以内に...  を押す。

中止するには、 を押します。

PRGM MOVE?
PROGRAM (MD)

(確認表示です)

5 もう一度...  を押す。

COMPLETE TOC
PROGRAM (MD)

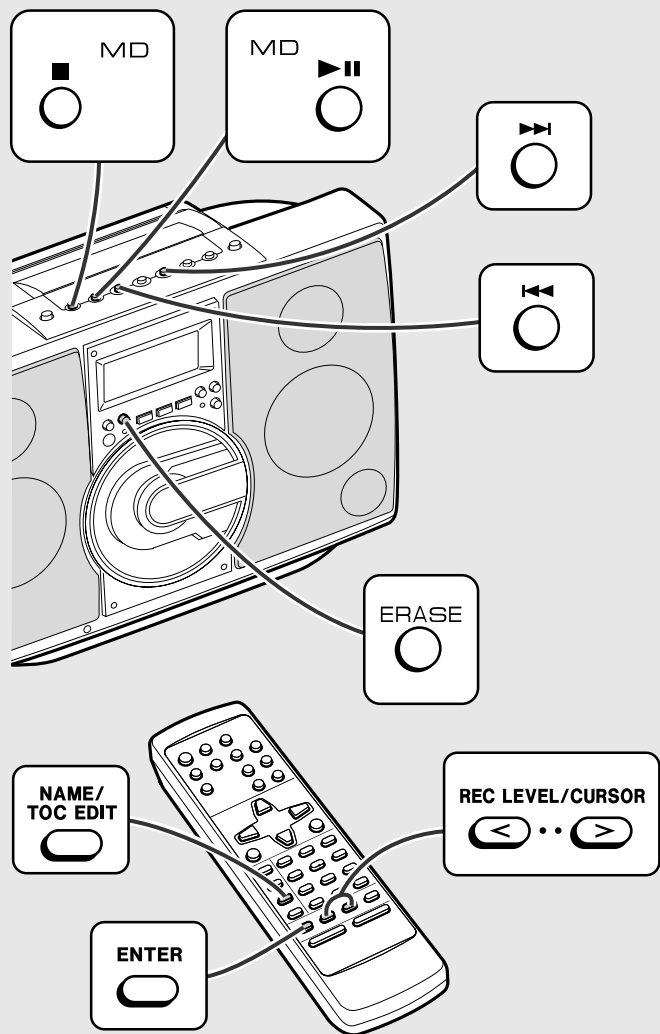
- 曲が並べ換えられます。
- プログラムした曲以外の曲は、プログラムした曲のうしろに並べ換えられます。

お知らせ

同じ曲を2回以上プログラムしているときは、始めにプログラムした内容が優先されます。

曲を消す

(イレース)



1 曲ずつ消すには

1 停止中に... または を
押して、消す曲を選ぶ。



消したい曲番

消したい曲の再生中に、MD を
押して、一時停止状態にしてもで
きます。

2 ^{ERASE} を押す。



(確認表示です)

中止するには、MD を押します。

3 ^{ERASE} を2秒以上押す。



1曲消えて、消えたうしろの曲の頭
で停止します。

ご注意

曲を消すと元には戻せません。
消してもよいかどうかよく確かめてから操作してください。

お知らせ

- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。
- リモコンの で「ERASE」・「ALL ERASE」のメニューを選んで消去することもできます。


(プログラムイレース)

(オールイレース)

数曲まとめて消すには (最大 20 曲)

1 消したい曲をプログラム選曲で登録する。

(P.36 ~ 37 の操作 1 ~ 5)

2 リモコンの  を押して、編集メニューにする。

3 10 秒以内に...


リモコンの  または 
プログラムイレース
を押して “ PRGM ERASE ”
を選ぶ。

 PRGM ERASE
[MD] PROGRAM

4 10 秒以内に...

リモコンの  を押す。

 PRGM ERASE?
[MD] PROGRAM

中止するには、MD  を押します。 (確認表示です)

5 もう一度...

リモコンの  を押す。

 COMPLETE
[MD] TOC

プログラムした曲が消えます。

すべての曲を消すには

1 MD  を押す。


 DISC 1 2 TOTAL 4 2 : 3 3
[MD]



2  を押す。

中止するには、MD  を押します。

 ERASE OK?
[MD]

(確認表示です)

3  を 3 秒以上押す。

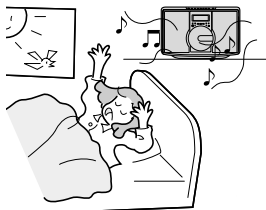
 COMPLETE TOC →  BLANK MD TOC
[MD] [MD]

すべての曲が消えます。

タイマーを利用してこんなことができます

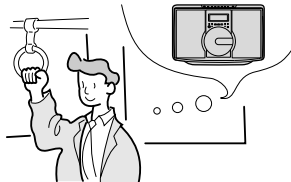
音楽で目覚める P.63

設定した時刻に MD・CD・ラジオ
放送を聞くことができます。
(タイマー再生)



留守中に録音する P.63

設定した時刻にラジオ放送を
MDに録音することができます。
(タイマー録音)



音楽を聞きながらおやすみになる P.66

設定した時間で MD・CD・ラジオ
放送を停止することができます。
(スリープ)



スリープとタイマーを組み合わせる P.67



設定した時間で MD・CD・ラジオ放送を停止させ、再び開始時刻
になると、タイマー再生またはタイマー録音を始めることができ
ます。

タイマーを使う前に

1 時計を合わせる。

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。


2 再生や録音の準備をする。

- 再生用または録音用の MD を入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してくだ
さい。( P.32)
- ラジオ放送から録音するときは、録音モードを確認してください。
( P.44)

ご注意

- タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。
- 他の機器は、この製品のタイマー設定では操作することはできません。
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。

次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用 MD が入っているとき。
- MD が誤消去防止状態になっているとき。( P.39)
- MD に録音できる部分がないとき。
(“トック フル”、“ディスク フル” 状態など)

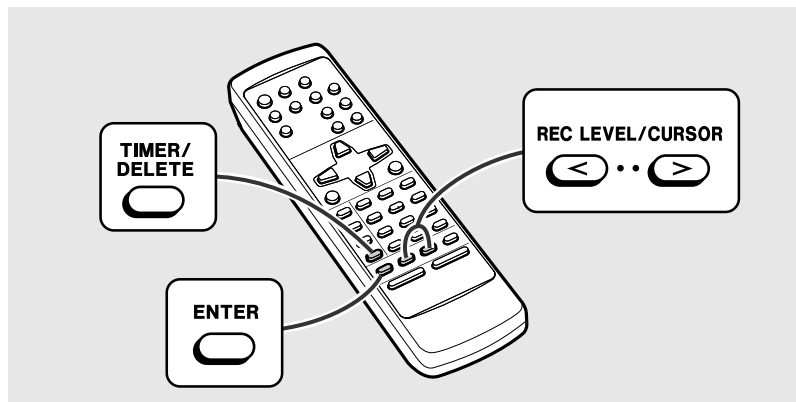
音楽で目覚めたり、留守中に録音する

(タイマー)

8章

タイマーの使いかた

タイマーを設定するには



1 電源を入れて... **TIMER/DELETE** を押す。

スタンバイ
“STANDBY” が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。



2 10秒以内に...

← または **→** を押して、
タイマー セット
“TIMER SET” を選ぶ。



3 10秒以内に... **ENTER** を押す。



4 **←** または **→** を押して、登録モードを選ぶ。

タイマー再生をするとき

タイマー プレイ
“TIMER PLAY” を選ぶ。

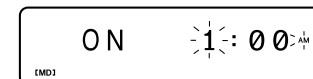


タイマー録音をするとき

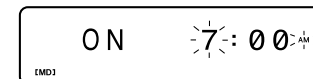
タイマー レコード
“TIMER REC” を選ぶ。



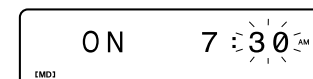
5 **ENTER** を押す。



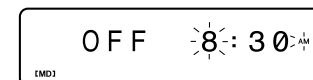
6 **←** または **→** を押して、
開始時刻の「時」を合わせ
ENTER
ENTER を押す。



7 **←** または **→** を押して、
開始時刻の「分」合わせ
ENTER
ENTER を押す。



- **←** / **→** を押し続けると、5分ごとに早送りされます。
- 開始時刻の「分」を設定すると、「時」が1時間増えて、終了時刻に切り換わります。



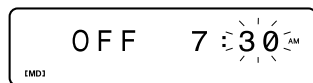
次のページにつづく▶

時計の設定 P.20

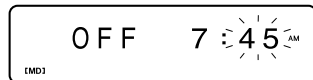
音楽で目覚めたり、留守中に録音する（続き）

（タイマー）

- 8 ◀ または ▶ を押して、終了時刻の「時」を合わせ
ENTER
○ を押す。

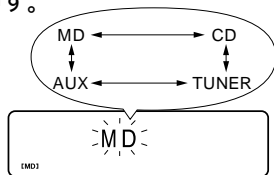


- 9 ◀ または ▶ を押して、終了時刻の「分」を合わせ
ENTER
○ を押す。



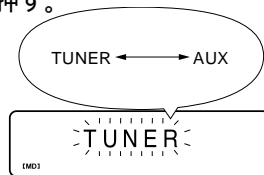
10 タイマー再生をするとき

- ◀ または ▶ を押して、聞きたい入力を選び
ENTER
○ を押す。



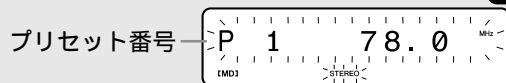
タイマー録音をするとき

- ◀ または ▶ を押して、録音したい入力を選び
ENTER
○ を押す。



チューナー
「TUNER」を選んだときは...

- ◀ または ▶ を押して、希望の放送局を選び
ENTER
○ を押す。



放送局が登録されていないと「NO P.SET」と表示され、設定操作が終了します。

このときは、放送局を登録したあともう一度、操作1からやり直してください。

- 11 ◀ または ▶ を押して、音量を設定し
ENTER
○ を押す。



音量をあまり大きくないように注意してください。



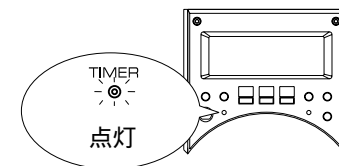
登録された内容が順に表示されます。

（タイマー再生）

（タイマー録音）



このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。



タイマー開始時刻になると...
タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。
タイマー終了時刻になると...
電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。
同じ内容で再度タイマーを使うときは、65ページの説明をごらんください。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、タイマーの設定は消えてしまいます。

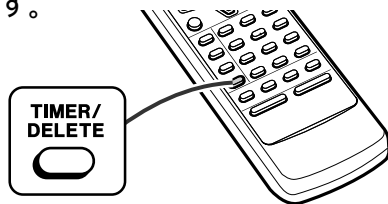
お知らせ

CDやMDで、リピート再生・ランダム再生・プログラム選曲を設定していても、タイマー再生することができます。

同じ内容で再度タイマーを使うには

タイマーの内容は、一度設定すると覚えていますので、内容を変えないときは次の操作で再設定できます。

- 1 **TIMER/DELETE** を押す。



- 2 10秒以内に...

< または **>** を押して、
スタンバイ

“STANDBY” を選ぶ。



スタンバイ
“STANDBY” が表示されないときは、時計の設定が消えています。
そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。

- 3 10秒以内に... **ENTER** を押す。

登録された内容が順に表示されます。このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

タイマー設定の内容を確認するには

- 1 タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、

TIMER/DELETE を押す。

- 2 10秒以内に、**<** または **>** を押して、“^{タイマー コール}TIMER CALL”を選ぶ。

TIMER CALL

- 3 **ENTER** を押す。

設定した内容が順に表示されたあと、もとの状態に戻ります。

タイマー設定を変更するには

電源を入れて、タイマー設定 (P.63) の操作 1 からやり直してください。

タイマー動作を解除するには

タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、電源を入れると解除されます。

電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。

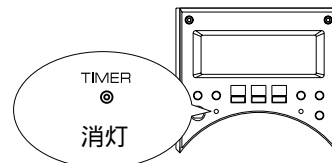
- 1 **TIMER/DELETE** を押す。

- 2 10秒以内に、**<** または **>** を押して、“^{キャンセル}CANCEL”を選ぶ。

CANCEL

- 3 **ENTER** を押す。

タイマー動作は解除されます。
(設定した内容は消えません。)

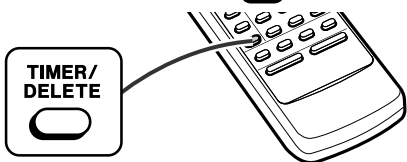


音楽を聞きながらおやすみになる

(スリープ)

スリープを設定するには

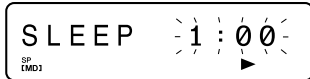
- 1 聞きたい音楽の再生中に... **TIMER/DELETE** を押す。



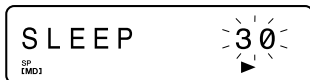
- 2 10秒以内に... **<** または **>** を押して、“SLEEP”を選ぶ。



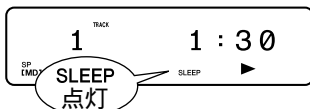
- 3 10秒以内に... **ENTER** を押す。



- 4 **<** または **>** を押して、スリープ時間を設定する。
- 1分～2時間まで設定できます。
 - 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。



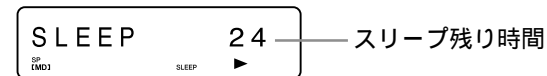
- 5 **ENTER** を押す。
- スリープ動作が始まります。



スリープ終了時刻になると...再生が終わり、電源が切れます。
終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

スリープ中に残り時間を確認するには

- 1 スリープ動作中に、**TIMER/DELETE** を押す。
- 2 10秒以内に、**<** または **>** を押して、“SLEEP”を選ぶ。



- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに **ENTER** を押すと、時間を変更することができます。(左の操作4～5)

スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

- 1 スリープ動作中に、**TIMER/DELETE** を押す。
- 2 10秒以内に、**<** または **>** を押して、“SLEEP OFF”を選ぶ。



- 3 10秒以内に、**ENTER** を押す。
- スリープが解除されます。(“SLEEP”消灯)

スリープとタイマーを組み合わせて使う

スリープとタイマー再生を使うには

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

1 スリープを設定する。(P.66 : 操作 1 ~ 5)



スリープ動作開始

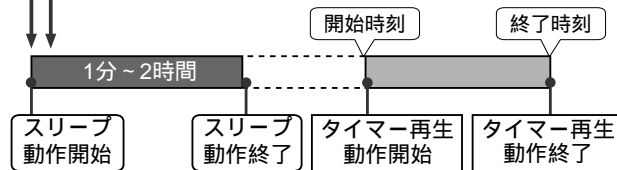
2 タイマー再生を設定する。(P.63 ~ 64 : 操作 1 ~ 11)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

1 スリープの設定

2 タイマー再生の設定



スリープとタイマー録音を使うには

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

1 スリープを設定する。(P.66 : 操作 1 ~ 5)



スリープ動作開始

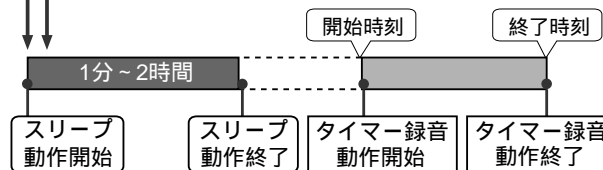
2 タイマー録音を設定する。(P.63 ~ 64 : 操作 1 ~ 11)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

1 スリープの設定

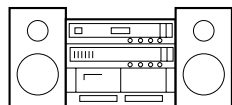
2 タイマー録音の設定



他の機器の再生音を聞く

接続をする前には、各機器の電源を切ってください。
各プラグは確実に差し込んでください。

他のステレオなど

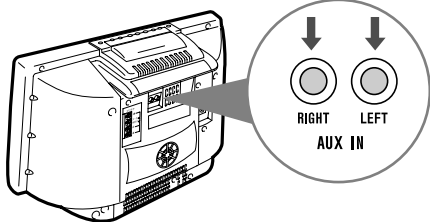


アナログ出力端子へ



市販のピンコード

右 (RIGHT) 左 (LEFT)

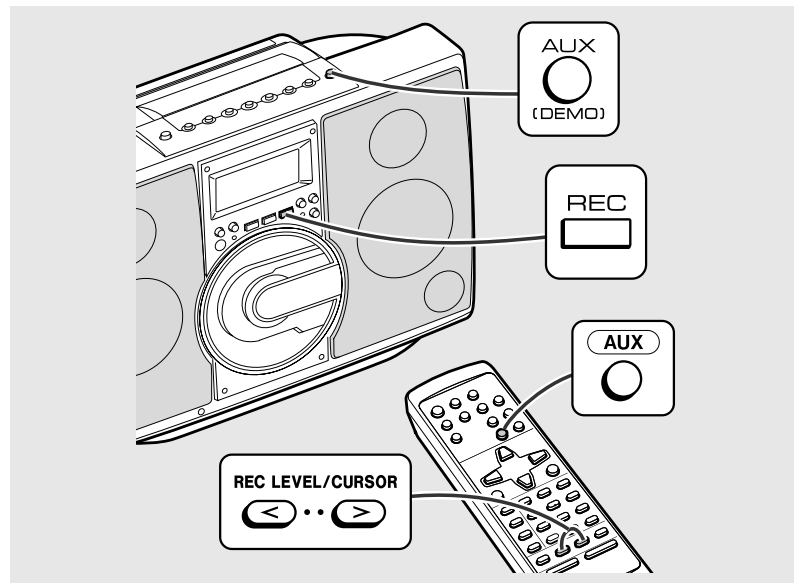


他のMD / CDプレーヤーなど

市販の3.5mmステレオ
ミニプラグ ピンプラグ
変換コード

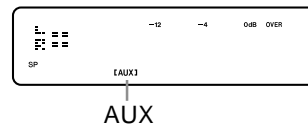


出力 / ヘッドホン端子へ



はじめに他の機器の電源を入れます。

1  を押す。

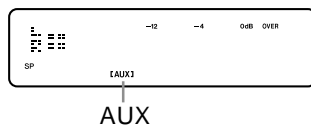


2 接続した機器を再生する。

3 音量を調整する。
音量は、この製品の ボリュウム “VOL” ボタンで調整します。

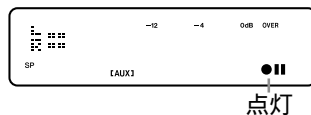
他の機器の再生音を録音する

1  を押す。



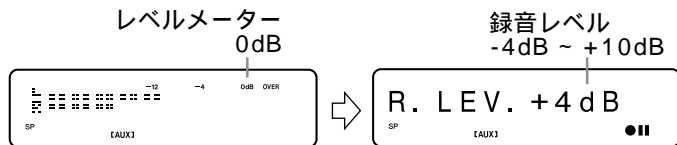
2 録音用のMDを入れる。

3  を押す。




4 他の機器を再生する。

5 リモコンの   を押して、録音レベルを調整する。

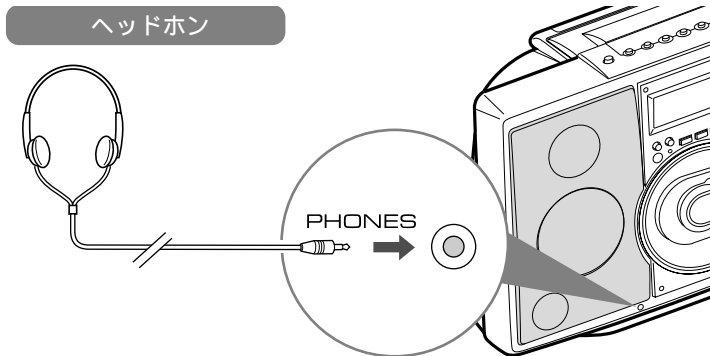


- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは、-4dBから+10dBまで2dBステップで調整することができます。
- 録音レベルは低すぎると音が小さくなり、高くなるとひずみが増えます。

6 録音したいところで...MD  を押す。

ヘッドホンを使う

- インピーダンス 16 ~ 50 (推奨 32) で直径 3.5mm ステレオミニプラグ付ヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

CDについて

CDの取り扱いについて

使用できるディスクは？

COMPACT disc または COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT マークのついているものです。

ディスクの再生面は？

印刷のある面の反対の面です。再生面に触れないでください。

ディスクを持つときは？

必ずふちを持ってください。

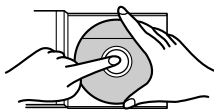


再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となります。

ケースからの出し入れは？

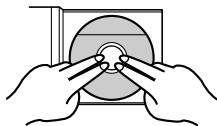
出すとき

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。



入れるとき

文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



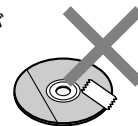
取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



CDのお手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

MDについて

MDの種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

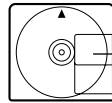
再生専用MD



シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。録音や編集はできません。

録音・再生用MD



シャッターが両面にあります。

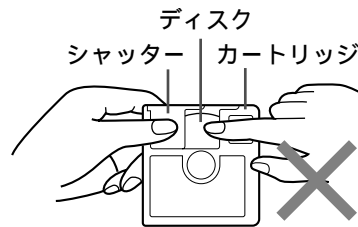
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

MDの取り扱いについて

MDはカートリッジに収納されていますので、ホコリ、キズ、指紋などがつきにくくなっています。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ホコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。シャッターは無理に開けると壊れます。



ATRAC（音声圧縮技術）について

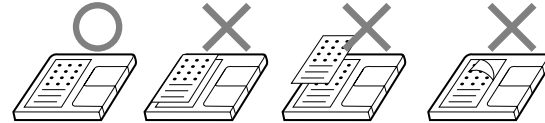
アトラック
ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するアトラックATRAC3という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

MDにラベルを貼り付けるときのお願い

必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

MDのお手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

MDのシステム上の制約

こんなとき

MDの最大録音時間に満たなくても
“DISC FULL”^{ディスク フル}が表示されることがあります。

MDの最大録音曲数(255曲)に
満たなくても“TOC FULL”^{トラック フル}が表示されることがあります。

短い曲を何曲消しても録音の残り
時間が増えないことがあります。

MDに録音した時間と残りの時間の
合計が最大録音時間と一致しない
ことがあります。

編集で曲と曲とをつなげられない
ことがあります。

録音された曲を早送り/早戻しする
と、音がとぎれることがある。

このような制約があります

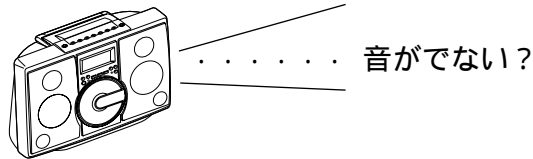
- ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。
- 最大録音曲数(255曲)まで録音されたMDは、録音時間が残っていても、それ以上録音することはできません。
- MDシステムでは、TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大(255曲)にならなくても、TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。(このようなMDは、オールイレースを行なえば最初から使用できます。)
- MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは曲として数えられないことがあります。
- 通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。
- 録音・編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。CDから録音した曲(デジタル録音)とラジオ放送から録音した曲(アナログ録音)をつなぐことはできません。録音モード(モノラル録音・ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音)の異なる曲をつなぐことはできません。

- 録音・編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、81ページの「保証とアフターサービス」をごらんの上修理を依頼してください。

共通



音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 P.33
- ヘッドホンをつないでいませんか。 P.69

演奏中に雑音が出る。

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

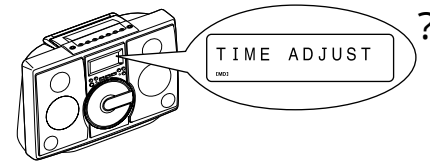
ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

共通



時刻の確認をしたとき、^{タイム} “TIME ADJUST” ^{アジャスト} が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
(設定し直してください) P.20

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。

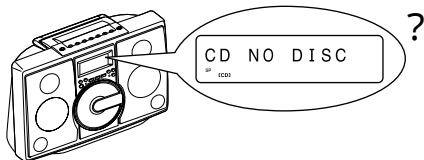
- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
時計を合わせ直してください。 P.20

表示部が暗い。

- リモコンの ^{ディスプレイ} DISPLAY ボタンを押して、“^{ディマー} DIMMER ^{オフ} OFF” を選んでください。 P.19

“故障かな？”と思ったら（続き）

CD



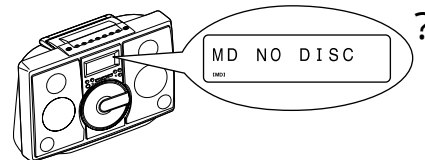
CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。
ノードィスク キャントリード
 → CDの裏表をまちがえていませんか。
 → CDに汚れやキズがありませんか。
 → 規格外のCDを使用していませんか。
 → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
 → つゆつき現象が起きていませんか。 P.75

CDを入れても曲数などが表示されない。
 → CD以外のモードになっていませんか。
 CD ■ ボタンを押して入力を「CD」にしてください。 P.23

操作ボタンを押しても動作をしない。
 また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。
 → CDに汚れやキズがありませんか。
 → 規格外のCDを使用していませんか。
 → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
 → つゆつき現象が起きていませんか。 P.75

再生音がとぎれる。
 → CDに汚れやキズがありませんか。
 → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
 → つゆつき現象が起きていませんか。 P.75

MD



MDを入れても“MD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。
ノードィスク キャントリード
 → ディスクにキズがついていませんか。
 → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
 → つゆつき現象が起きていませんか。 P.75


MDを入れても曲数などが表示されない。
 → MD以外のモードになっていませんか。
 MD ■ ボタンを押して入力を「MD」にしてください。 P.27

MDを入れても自動的に引き込まれない。また、入れるのに力がある。
 → 電源を入れ直してみてください。MDの排出中に無理な力を加えると、このようになる場合があります。


録音ができない。
 → MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 P.39
 → 再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。 P.71
 → “TOC FULL”になっていませんか。 P.72

ラジオ


放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。  P.14

放送がよく受信できない。雑音が多い。


- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
- 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。  P.17

登録した放送局を呼び出すことができない。


- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。  P.32

リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。

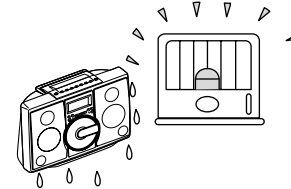
- 乾電池の ⊕ ⊖ の向きが逆になっていませんか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。
- リモコンセンサーに強い光(インバーター蛍光灯や直射日光など)があたっていませんか。
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。  P.18

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。  P.15

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ(水滴)がつくことがあります。



- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

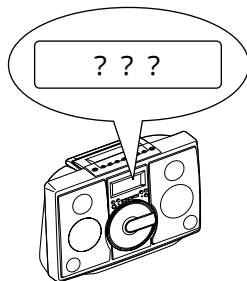
異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ(衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

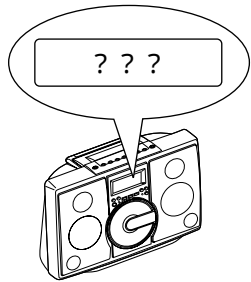
このようなときは、電源コードを抜いて、再度差し込み操作をしてください。



こんな表示が出たときは



表示	意味	このようにしてください
<small>ブランク</small> BLANK MD	● 何も記録されていない。 (音楽もディスク名も記録されていない。)	● 再生するときは、録音されたMDと取り換える。
<small>キャント コピー</small> Can't COPY	● コピー禁止のCDから録音しようとした。	● コピー可能なCDから録音する。
<small>キャント エディット</small> Can't EDIT	● MD編集できない。	● 別の曲を編集してみる。
<small>キャント リード</small> Can't READ (は数字や記号です。)	● ディスクにキズがある。 ● TOC情報が読めない。 ● 規格外のCD、MD。 ● ディスクが表裏逆。	● CD、MDを入れ直すか、取り換える。 ● オールイレーズをし、録音をやり直す。
<small>キャント レコード</small> Can't REC	● ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	● 録音をやり直すか、MDを換えてみる。
<small>キャント レコード</small> Can't T REC	● タイマー録音ができない。または、MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
<small>キャント ライト</small> Can't WRITE	● ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	● 電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。 書き込み中はショックを与えないでください。
<small>ノー ディスク</small> CD NO DISC	● CDが入っていない。	● CDを入れる。
<small>ディスク フル</small> DISC FULL	● MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
<small>エディット オーバー</small> EDIT OVER	● MDの録音時間が足りない。	● 録音時間のあるMDと取り換える。
Er-MD (は数字や記号です。)	● MDが正しく働いていない。	● MD▲ボタンを押してみる。 ● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。

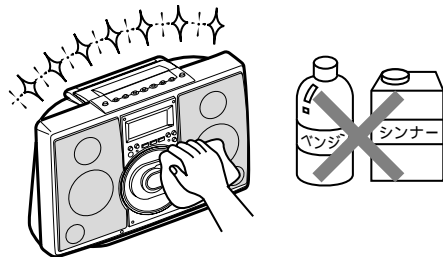


表示	意味	このようにしてください
MD NO DISC <small>ノー ディスク</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● MDが入っていない。 ● MDのデータが読めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● MDを入れる。 ● MDをもう一度入れ直す。
NAME FULL <small>ネーム フル</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスク名・曲名が40文字をこえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスク名・曲名を短くする。
NOT AUDIO <small>ノート オーディオ</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ用でないデータが記録されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● MDを取り換える。
PLAYBACK MD <small>プレイバック</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 再生専用MDに録音や編集をしようとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 録音用MDと取り換える。
POWER? <small>パワー</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● MD 動作異常。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
PROTECTED <small>プロテクト</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● MDの誤消去防止ツマミが開いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 誤消去防止ツマミを閉じる。
TEMP OVER <small>テンプ オーバー</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度が高くなりすぎた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切ってしばらく置いておく。
TOC FORM (<small>は数字や記号す。</small>) <small>トゥック フォーム</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないか、読めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他のMDと取り換える。 ● オールイレースをし、録音をやり直す。
TOC FULL <small>トゥック フル</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 曲番を登録する空きがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他のMDと取り換える。
TOC FULL 1 <small>トゥック フル</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● TOCに文字情報を登録する空きがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他のMDと取り換える。 ● 不用な文字を消す。
WAIT mGURAD (<small>は数字です。</small>) <small>ウエイト ガード</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 倍速での録音ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 表示された時間だけ録音を待つか、定速で録音する。
? MD DISC <small>ディスク</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● データに異常がある。 ● 規格外のMD。 ● MDが正しく入っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● MD▲ボタンを押す。 ● 他のMDと取り替える。

お手入れについて

本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

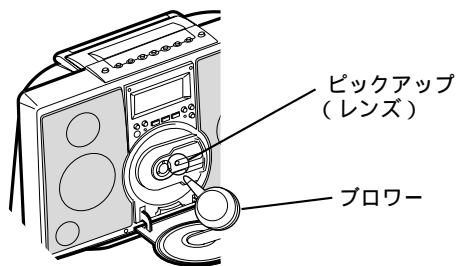


ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

CDピックアップのお手入れ

ピックアップ(レンズ)にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローアなどで清掃してください。



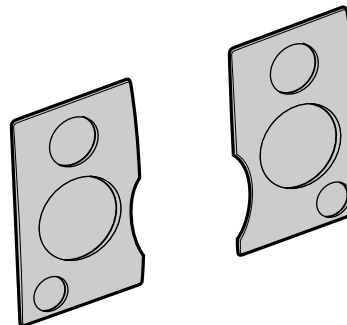
ご注意

- ピックアップ(レンズ)は手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときはCDカバーを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

別売品について

この製品は、カラーバリエーションをお楽しみいただくために、スピーカーネットを用意しております。

スピーカーネット



形式：AD-FX1AN (ブルー)
AD-FX1PN (ピンク)
AD-FX1YN (イエロー)
(各色2枚1組です。)

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM（遠・近）、AM、アース

タイマー/時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	1日1回 ON/OFF可能

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）
----	--------------------

共通部

実用最大出力	10W（5W+5W）（EIAJ）
A/Dノイズシェーピング	7次△（デルタシグマ）変調
入力端子	アナログ外部入力：500mV（47k） ピンジャック（L/R）×1
出力端子	ヘッドホン出力：16～50（推奨32） 直径3.5mmステレオミニジャック×1
スピーカー	パステフ型（スピーカーネット脱着式） ウーハー：8cm ツイーター：4cm
電源	100V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 35W
最大外形寸法	442（幅）×284（高さ）×182（奥行）mm（EIAJ）
質量	約6.1 kg

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。

- かわいい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会 ☎（03）5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎（03）3481 - 2121	横浜支部	☎（045）662 - 6551
北海道支部	☎（011）221 - 5088	静岡支部	☎（054）254 - 2621
盛岡支部	☎（019）652 - 3201	中部支部	☎（052）583 - 7590
仙台支部	☎（022）264 - 2266	北陸支部	☎（076）221 - 3602
長野支部	☎（026）225 - 7111	京都支部	☎（075）251 - 0134
大宮支部	☎（048）643 - 5461	大阪支部	☎（06）6244 - 0351
上野支部	☎（03）3832 - 1033	神戸支部	☎（078）322 - 0561
東京支部	☎（03）3562 - 4455	中国支部	☎（082）249 - 6362
西東京支部	☎（03）3232 - 8301	四国支部	☎（087）821 - 9191
東京イベント・ コンサート支部	☎（03）5286 - 1671	九州支部	☎（092）441 - 2285
立川支部	☎（042）529 - 1500	鹿児島支部	☎（099）224 - 6211
		那覇支部	☎（098）863 - 1228

保証とアフターサービス

よくお読みください

10章

ご参考

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 1ビットデジタルシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後、8年です。
この期間は、通商産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（82～83ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 「“故障かな？”と思ったら」（73～75ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

愛情点検



このような
症状は
ありませんか？

電源コードやプラグが異常に熱い
コゲくさい臭いがする
電源コードに深いキズや変形がある
その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口一覧表

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は - - - 『修理ご相談窓口』へ
(注) *印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。

なお、この地域の出張修理はCSセンターにご相談ください。
製品に対するご意見・ご要望などは - - - - - 『一般ご相談窓口』へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社				
担当地域	拠点名	電話番号	所在地	
北海道	CSセンター 〔*札幌〕	(011)641-4690	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17	
	北見	(011)641-4685	北見市三輪435	
	帯広	(0157)36-4649	帯広市西8条南3丁目17	
	苫小牧	(0155)21-6925	苫小牧市本町2-6-10	
	室蘭	(0144)34-7740	室蘭市中島町1-9	
	釧路	(0143)45-4649	釧路市光陽町8-13	
	旭川	(0154)25-4649	旭川市一条通4丁目10	
	函館	(0166)25-4649	函館市五稜郭町31-17	
	青森県	青森	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
		弘前	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
秋田県	八戸	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1	
	秋田	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16	
岩手県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56	
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口5	
宮城県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1	
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43	
山形県	CSセンター 〔*宮城〕	(022)288-9250	仙台市若林区卸町東3-1-27	
	山形	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27	
福島県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43	
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5	
新潟県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1	
	会津若松	(0242)25-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1	
栃木県	CSセンター 〔*新潟〕	(025)285-1513	新潟市上所中1-7-21	
	新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21	
群馬県	長岡	(0258)23-1819	長岡市撰田屋町崩2600	
	CSセンター 〔*栃木〕	(03)5692-7722	宇都宮市不動前4-2-41	
茨城県	〔*小〕	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41	
	〔*小〕	(0282)62-5466	栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201	
茨城県	CSセンター 〔*群馬〕	(03)5692-7722	前橋市問屋町1-3-7	
	〔*群馬〕	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7	
茨城県	CSセンター 〔*茨城〕	(03)5692-7722	水戸市千波町1963	
	〔*茨城〕	(029)241-4930	水戸市千波町1963	
	〔*南茨城〕	(0298)57-9130	つくば市業原2857-9	

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
埼玉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	〔*埼玉中央〕	(048)666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	〔*埼玉東〕	(0489)78-7101	越谷市南荻島346-1
東京都	CSセンター	(03)5692-7722	
	〔*江東〕	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	〔*城南〕	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	〔*城北〕	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	〔*世田谷〕	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	〔*田端〕	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
千葉県	〔*三多摩〕	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
	CSセンター	(03)5692-7722	
	〔*千葉〕	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	〔*西千葉〕	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
神奈川県	〔*東千葉〕	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	〔*木更津〕	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
	CSセンター	(03)5692-7722	
	〔*横浜〕	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
山梨県	〔*湘南〕	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	〔*相模原〕	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
	CSセンター	(03)5692-7722	
静岡県	〔*山梨〕	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
	CSセンター	(054)285-9360	
	〔*静岡〕	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
長野県	〔*沼津〕	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	〔*浜松〕	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
	CSセンター	(026)293-6612	
愛知県	〔*松本〕	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	〔*長野〕	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
	CSセンター	(052)332-5880	
岐阜県	〔*名古屋〕	(052)332-2623	名古屋市中区山王3-5-5
	〔*岡崎〕	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	〔*豊橋〕	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
三重県	CSセンター	(052)332-5880	
	〔*岐阜〕	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
富山県	CSセンター	(052)332-5880	
	〔*三重〕	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
石川県	CSセンター	(076)269-1875	
	〔*富山〕	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	〔*石川〕	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	〔*福井〕	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625

(2000.10)

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
滋賀県	CSセンター	(06)6795-2899	大津市栗林町11-35 彦根市東沼波町133
	〔*滋賀	(077)545-4692	
	〔*彦根	(0749)24-4643	
京都府	CSセンター	(06)6795-2899	京都市南区上鳥羽菅田町48 福知山市末広町6-13
	〔*京都	(075)672-2378	
	〔*北近畿	(0773)23-9151	
大阪府	CSセンター	(06)6795-2800	大阪市浪速区恵美須西1-2-9 堺市老松町1-39 大阪市平野区加美南3-7-19 貝塚市沢1215 茨木市鮎川5-15-3
	〔*大阪	(06)6643-5331	
	〔*堺	(0722)45-4651	
	〔*大阪TC	(06)6794-5611	
	〔*南大阪	(0724)31-1950	
兵庫県	CSセンター	(06)6795-2899	神戸市須磨区弥栄台3-15-2 神戸市東灘区魚崎北町1-6-18 尼崎市猪名寺3-2-10 姫路市青山5-7-7 豊岡市九日市上町下畑77-1
	〔*兵庫	(078)791-1541	
	〔*神戸	(078)453-4651	
	〔*阪神	(06)6421-4877	
	〔*姫路	(0792)66-1819	
	〔*豊岡	(0796)23-7515	
奈良県	CSセンター	(06)6795-2899	大和郡山市美濃庄町492 御所市茅原4-3
	〔*奈良	(0743)53-6693	
	〔*奈良南	(0745)65-1492	
和歌山県	CSセンター	(06)6795-2899	和歌山市西小二里2-4-91 田辺市稲成町441-1 鳥取市青葉町2-204
	〔*和歌山	(073)445-4615	
	〔*南紀	(0739)25-3121	
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	
岡山県	CSセンター	(086)292-1707	都窪郡早島町矢尾828
	〔*岡山	(086)292-1709	
島根県	CSセンター	(0852)24-4811	松江市西津田3-1-10
	〔*松江	(0852)24-4810	
広島県	CSセンター	(082)874-8071	広島市安佐南区西原2-13-4 東広島市八本松東4-3-30 福山市津之郷町津之郷上開地
	〔*広島	(082)874-8149	
	CSセンター	(0824)28-7448	
	〔*東広島	(0824)28-7490	
	CSセンター	(0849)51-7644	
山口県	CSセンター	(083)972-0870	吉敷郡小郡町若草町4-12 下松市西豊井173-1
	〔*山口	(083)972-0891	
	〔*東山口	(0833)44-0923	
香川県	CSセンター	(087)823-5513	高松市朝日町6-2-8
	〔*香川	(087)823-4901	
徳島県	CSセンター	(088)625-4684	徳島市中常三島町3-11-14
	〔*徳島	(088)625-4654	
愛媛県	CSセンター	(089)971-4729	松山市高岡町178-1
	〔*愛媛	(089)971-4563	
高知県	CSセンター	(0888)82-4021	高知市高須960-1
	〔*高知	(0888)82-4635	

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
福岡県	CSセンター	(092)586-1122	福岡市博多区井相田2-12-1 久留米市御井旗崎3-7-14 北九州市小倉北区大手町6-12
	〔*福岡	(092)572-4652	
	〔*南福岡	(0942)45-8211	
佐賀県	CSセンター	(092)586-1122	佐賀市鍋島町八戸五本松竈2043-2
	〔*佐賀	(0952)24-9450	
長崎県	CSセンター	(095)844-1870	大村市古賀島町613-3 佐世保市白岳町107-5
	〔*長崎	(0957)52-3511	
	〔*佐世保	(0956)32-6666	
大分県	CSセンター	(097)552-9416	大分市松原町3-5-3
	〔*大分	(097)552-2313	
熊本県	CSセンター	(096)366-7070	熊本市新屋敷3-15-17 本渡市港町19-3
	〔*熊本	(096)364-4777	
	〔*天草	(0969)23-8711	
宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823	宮崎市原町4-12
	〔*宮崎	(0985)31-1832	
鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250	鹿児島市鴨池新町12-1
	〔*鹿児島	(099)253-4600	

沖縄シャープ電機株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇	(098)861-0866	那覇市曙2-10-1
	先島	(09807)3-3603	平良市下里214-4
鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520	千葉県美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒547-0003	大阪府平野区加美南4-3-41

シャープエンジニアリング株式会社

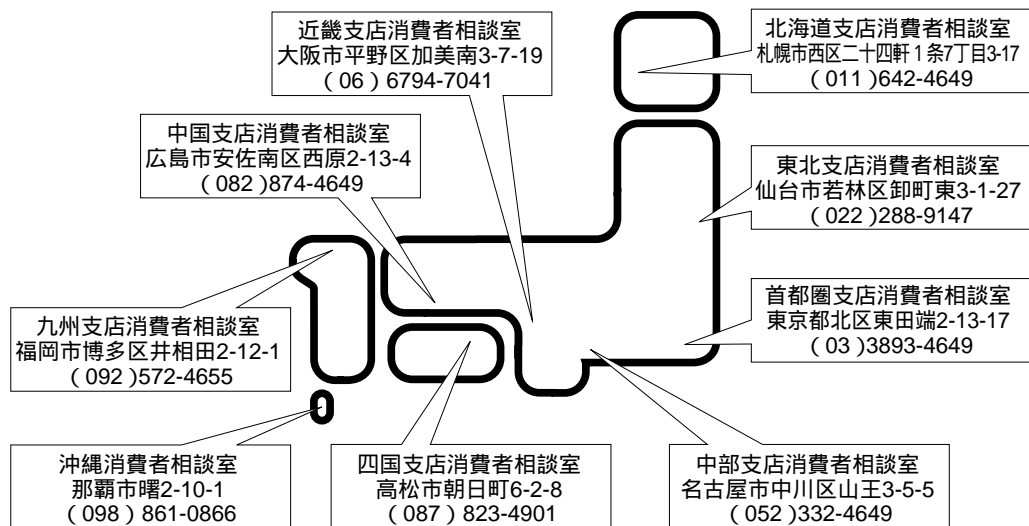
北海道支店 消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北支店 消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区御町東3-1-27
首都圏支店 消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
中部支店 消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店 消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510	大阪府平野区加美南3-7-19
中国支店 消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店 消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州支店 消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1

所在地・電話番号などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(2000.10)

お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問は、シャープ消費者相談室、
またはお客様ご相談窓口へお申しつけください。

(くわしくは、82～83ページをごらんください。)



シャープ株式会社

本	社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話(06) 6621-1221(大代表)
AVシステム事業本部		〒739-0192	東広島市八本松飯田2丁目13番1号 電話(0824) 28-2401(大代表)